

第Ⅷ章 参考

1 水道メーター口径別使用流量基準（参考）

メーターの新JIS化に伴い、旧基準の水道メーターと同程度の耐久性を有している水道メーターを選択した場合、適正な計量を維持するためには以下の表に示す使用流量、使用量、月間使用量となる。この値を超える場合は、水道メーターの十分な管理が必要である。

表Ⅷ-1-1 使用流量及び使用量・月間使用量

口径 (mm)	適正使用 流量範囲 (m ³ /h)	一時的使用の 許容流量(m ³ /h)		1日当たりの使用量(m ³ /日)			月間 使用量 (m ³ /月)
		1時間/日 以内使用 の場合	瞬時的 使用の 場合	1日使用 時間の合 計が5時間 のとき	1日使用 時間の合 計が10時 間のとき	1日24時間 使用の とき	
13	0.1~0.8	1.0	1.5	3	5	10	85
20	0.2~1.6	2.0	3.0	6	10	20	170
25	0.23~1.8	2.3	3.4	7	11	22	190
30	0.4~3.2	4.0	6.0	12	19	38	340
40A(接線流)	0.5~4.0	5.0	7.5	15	24	48	420
40B(たて型)	0.4~6.5	8.0	12.0	24	39	78	700
50(たて型)	2.0~20	25.0	37.0	56	90	180	2,100
75(たて型)	4.0~40	50.0	75.0	112	180	360	4,200
100(たて型)	6.0~60	80.0	120.0	180	288	576	6,700
100(電磁式)	0.4~125	200.0	200.0	800	800	1,000	30,000

2 流量計算

2.1 基礎知識

1 水の重さ

1 気圧のもとにおける水の密度は、3.98℃において最大である。温度と密度の関係は、表IX-2-1のとおりである。

表VIII-2-1 水の密度と単位体積重量

状態	水					
温度 (°C)	0	4	10	15	20	30
密度 ρ (kg/m ³)	999.84	999.97	999.70	999.10	998.20	995.65
単位体積重量 W (kN/m ³)	9.798	9.800	9.797	9.791	9.782	9.757

水の密度 ρ (ロー) は、表VIII-2-1のように温度によって異なるが、一般に、 $\rho = 1,000\text{kg/m}^3 (=1\text{g/cm}^3=1\text{t/m}^3)$ として計算する。

$$W = \rho g$$

$$= 1,000\text{kg/m}^3 \times 9.8\text{m/s}^2 = 9,800\text{N/m}^3 = 9.8\text{kN/cm}^3 \quad (\text{重力加速度 } g = 9.8\text{m/s}^2 \text{ とする。})$$

2 水圧

水圧の単位は、Pa (パスカル) で表されるが、これを長さとの力で表すと次のようになる。

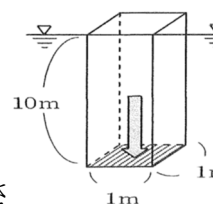
$$1\text{Pa} = 1\text{N/m}^2$$

つまり、1Paの水圧の大きさは、1m²の面積に1N (ニュートン) の力が作用した大きさである。

水深10mで1m²の面積にかかる水圧を考えると、水底には、水の重量がかかるので、水底の水圧は、

$$\begin{aligned} \text{水圧} &= 1\text{m}^2 \times 10\text{m} \times 9.8\text{kN/m}^3 \div 1\text{m}^2 \\ &= 98\text{kN/m}^2 \\ &= 98\text{kPa} (=0.098\text{MPa}) \end{aligned}$$

すなわち、水圧98kPa (=0.098MPa) ということは、10mの高さまで水を押し上げることができる圧力ということになる。



図VIII-2-1

3 水頭

水圧がかかっている鉄管に穴をあければ、水が吹き出す。ここにガラス管を取り付けて、立ち昇る水柱の高さを測れば、その水圧の大きさを表わすことができる。このように、水が持つエネルギーを高さの単位で表現したものを「水頭」(Head、ヘッド) という。

すなわち水頭とは、単位体積重量の水の持つエネルギーであって長さの単位で表わす。

水の持つエネルギーには、位置エネルギー、速度エネルギー、圧力エネルギーの三種類あるので、水頭も高度水頭、速度水頭、圧力水頭の三種類がある。

それぞれの水頭を式で表わすと次のようになる。

(1) 高度水頭 (位置水頭)

$$\begin{aligned} & \text{位置エネルギー} \div \text{水の単位体積重量} \\ &= (\rho \times g \times z) \div (\rho \times g) \\ &= z \text{ (m)} \end{aligned}$$

(2) 速度水頭

$$\begin{aligned} & \text{速度エネルギー} \div \text{水の単位体積重量} \\ &= \left(\rho \times \frac{v^2}{2} \right) \div (\rho \times g) \\ &= \frac{v^2}{2g} \text{ (m)} \end{aligned}$$

(3) 圧力水頭

$$\begin{aligned} & \text{圧力エネルギー} \div \text{水の単位体積重量} \\ &= P \div (\rho \times g) \\ &= \frac{P}{\rho g} \end{aligned}$$

ここに ρ は水の密度 (kg/m^3)、 z は高さ (m)、 v は速度 (m/s)、 g は重力加速度 (9.8m/s^2)、 P は水圧 (Pa)。

〈水頭と水圧〉

水圧 0.1MPa (100kPa) での水の圧力水頭を求める。

$$\begin{aligned} \text{圧力水頭} &= \text{この水の圧力} \div \text{水の単位体積重量} \\ &= 0.1\text{MPa} \div 9.8\text{N/m}^3 \\ &= 0.1 \times 10^6\text{Pa} \div 9.8 \times 10^3\text{N/m}^3 \\ &\doteq 10.2\text{m} \end{aligned}$$

このことから、水圧 0.1MPa の水圧は水頭 10.2m であることが分かる。

水頭と水圧の関係を表VIII-2-2 に示す。

表VIII-2-2 水頭と水圧

水圧 MPa (kPa)	0.01 (10)	0.05 (50)	0.1 (100)	0.2 (200)	0.3 (300)
水頭 m	1.02	5.10	10.2	20.4	30.6

管路において、ある点で管内の水の持つエネルギーの大きさは、その点にガラス管をたて、その水位が何 m であるかを調べるか、その点の水圧を計ることにより知ることができる。

4 損失水頭

水が給水装置内を流れるとき、管壁の摩擦、メーター、水栓類、管継手類によるエネルギー消費、その他管の屈曲、分岐、断面変化等によるエネルギーの損失がある。これらの損失されたエネルギーを水の単位重量当りに換算したものが、損失水頭である。

損失水頭のうち主なものは、管の摩擦損失水頭、メーター、水栓類、管継手類の損失水頭で、その他のものは計算上省略しても影響は少ない。

5 給水管の摩擦損失水頭

管路の摩擦損失水頭を求める式は種々あるが、ここでは、上水道の管路設計用として、広く用いられている式について述べる。

なお、実設計に当たっては、これらの式をいちいち計算するのは、大変な労力であるが、流量計算のため各種図や数表を用いて行うことができる。

(1) 摩擦損失水頭式

① 口径 50mm 以下

鉛管、鋼管、亜鉛めっき鋼管、硬質塩化ビニル管等、管内面のなめらかな口径 50 mm以下の給水管の摩擦損失水頭を計算する場合、一般にウエストン公式が使われている。

ウエストン公式

$$h = \left(0.0126 + \frac{0.01739 - 0.1087d}{\sqrt{v}} \right) \frac{L}{d} \cdot \frac{v^2}{2g}$$

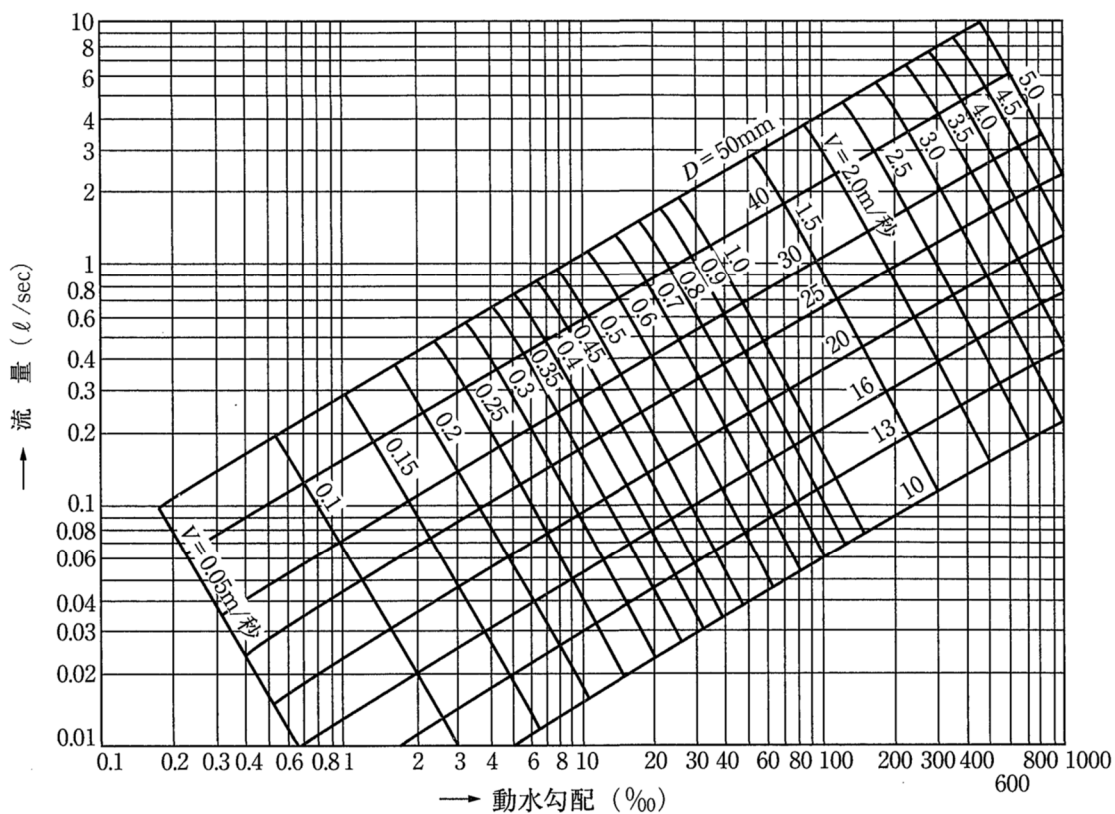
ここに、 h は管の摩擦損失水頭 (m)、 v は管内平均流速 (m/s)、 L は管長 (m)、 d は管の実内径 (m)、 g は重力の加速度 (9.8m/s²)

管の摩擦損失水頭と、管口径、管延長、流量の関係は、次のとおりである。

ア 管口径が大きくなると、管の摩擦損失水頭は小さくなる。

イ 管延長が長くなると、管の摩擦損失水頭は大きくなる。

ウ 流量が大きくなると、管の摩擦損失水頭は大きくなる。



図VIII-2-2 ウェストン公式の流量図

② 口径 75mm 以上

口径 75mm 以上の鑄鉄管、鋼管の場合、管の摩擦損失水頭はヘーゼン・ウィリアムスの公式を一般に使用している。

ヘーゼン・ウィリアムスの公式

$$h = 10.666 \times \frac{L \times Q^{1.85}}{C^{1.85} \times d^{4.87}}$$

ここに、h は管の摩擦損失水頭 (m)、L は管長 (m)、Q は流量 (m³/s)、d は管の実内径 (m)、一般に、流速係数 C の値は、管内の粗度によって異なる。

種々の管種での C の値を表 VIII-2-3 に示す。

表 VIII-2-3

代表的管種	C 値	管内面の状態	同等な管種
新しい塩化ビニル管	145~155	きわめて平滑	黄銅、すず、鉛、ガラス管
なめらかな コンクリート管	140	(コンクリート管の最大値)	石綿セメント管、きわめて良好な鑄鉄管、使用した塩化ビニル管、遠心カセメントライニングの下限値
新しい鑄鉄管	130	塗装しない状態	モルタル、れんが工、平滑な本管、遠心カコンクリート管
古い鑄鉄管	100	塗布しない古い鑄鉄管	陶管 (うわぐすりなし)、やや古いビヨウ接鋼管

きわめて古い鑄鉄管	60~80	はなはだしくさ びコブ発生	
-----------	-------	------------------	--

昭和 46 年改訂版 水理公式 (土木学会編)

塩化ビニル管では、流速が 1.5m 程度以上あれば、 $C=145\sim 155$ の値を適用し、口径 50mm 以下に対しても、ヘーゼン・ウィリアムス公式を利用できる。

(2) 流量図とその使い方

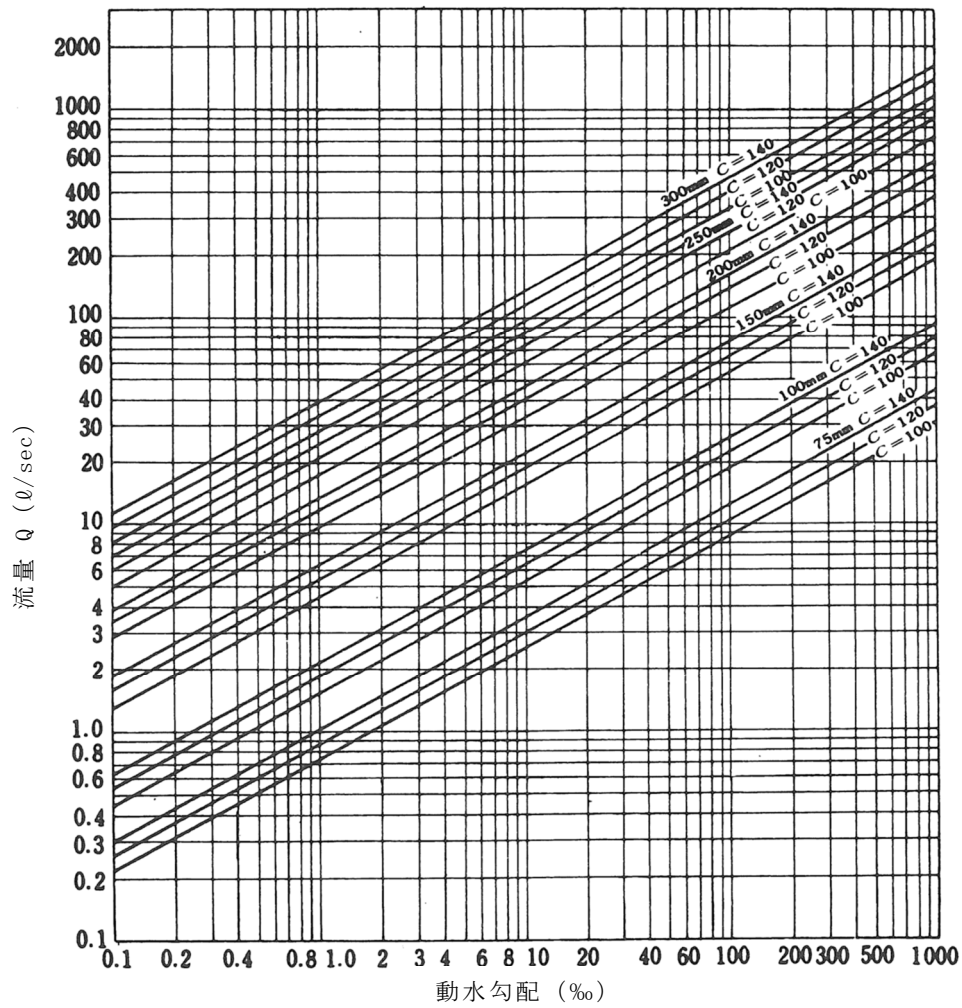
① ヘーゼン・ウィリアムス公式流量図

$$Q = 0.27853 \cdot C \cdot D^{2.63} \cdot I^{0.54}$$

ここに、 Q は流量 (m^3/s)、 C は流速係数、 D は管の実内径 (m)、 I は動水勾配 ($\%$)。

ア 動水勾配 20 ($\%$)、口径 75mm、 $C=100$ の管を流れる流量は、図VIII-2-3 に示すように、動水勾配 20 ($\%$) のところを垂直にのぼし、口径 75mm、 $C=100$ の直線とまじわった点を横に移動して流量 3.7 ℓ/s を得る。

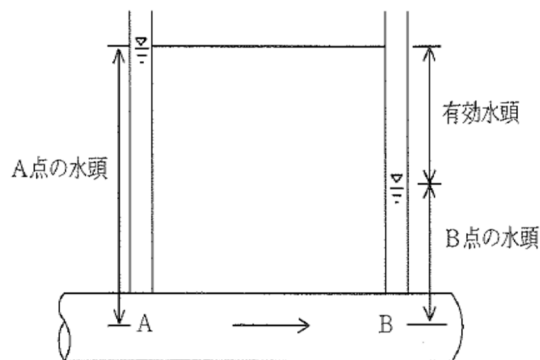
イ 口径 150mm、 $C=100$ の管に 20 ℓ/s の流量を流したときの動水勾配は、図VIII-2-3 に示すように流量 20 ℓ/s のところを横にのぼし、口径 150mm、 $C=100$ の直線とまじわった点を下におろして、動水勾配 15 ($\%$) を得る。



図VIII-2-3 ヘーゼン・ウィリアムス公式の流量図

6 有効水頭

図VIII-2-4において、A点の水頭のうち、B点から水を流すのに利用できる水頭のことをA、B間の有効水頭という。

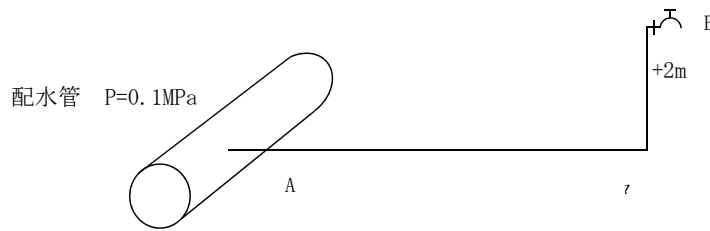


図VIII-2-4

A・B間の有効水頭=A点の水頭-B点の水頭

(例)

図VIII-2-5の給水装置の有効水頭を求める。



図VIII-2-5

A点の水頭は水圧0.1MPaなので10.2mである。B点の水頭はその位置では0mであるがA点の位置（高さ）を基準とすると、立上り高さ分の2mである。したがって、この給水装置の有効水頭は、

$$\begin{aligned} & 10.2\text{m} - 2\text{m} \\ & = 8.2\text{m} \text{ となる。} \end{aligned}$$

7 動水勾配

損失水頭とその距離との比を動水勾配といい、その単位は千分率（‰……パーミ）で表わす。

すなわち、

$$\text{動水勾配 (I)} = \frac{\text{損失水頭 (H)}}{\text{距離 (L)}} \times 1,000 \text{ (‰)}$$

(例)

(1) 管延長10mの装置に水を流したとき損失水頭3mであった。

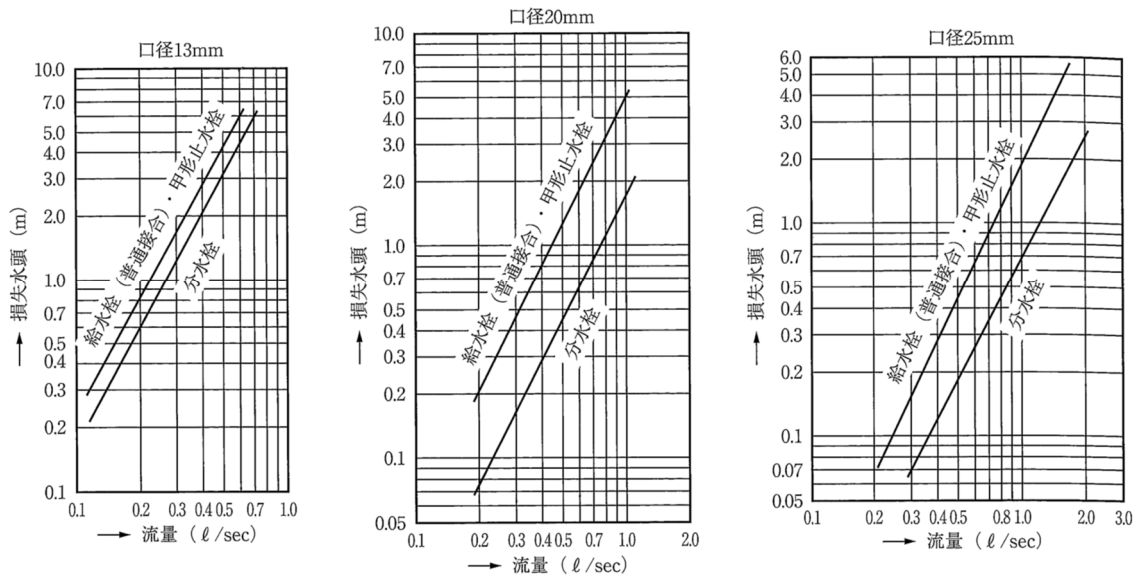
$$\text{動水勾配} = \frac{3\text{m}}{10\text{m}} \times 1,000 = 300 \text{ (‰)}$$

(2) 管延長30mの装置を動水勾配200(‰)で水が流れたとき。

$$\text{損失水頭} = \frac{200}{1,000} \times 30 = 6 \text{ (m)}$$

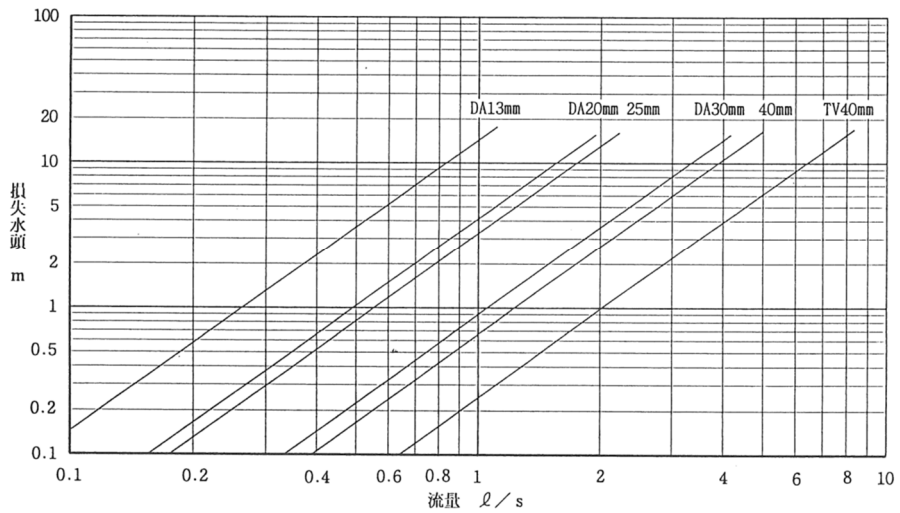
8 水栓類、メーター、管継手類による損失水頭

給水装置における損失水頭のうち、水栓類、メーター、管継手類による損失水頭の実験値を例示すれば図VIII-2-6～8のとおりである。

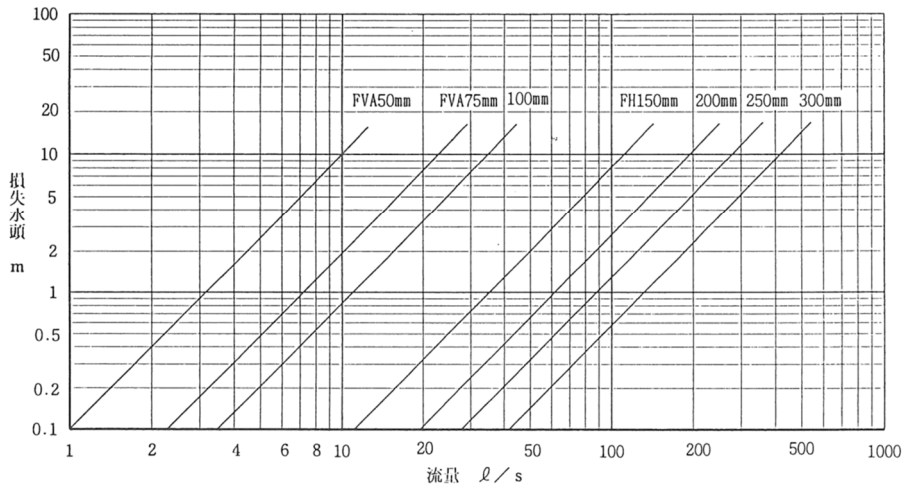


図VIII-2-6 水栓類の損失水頭

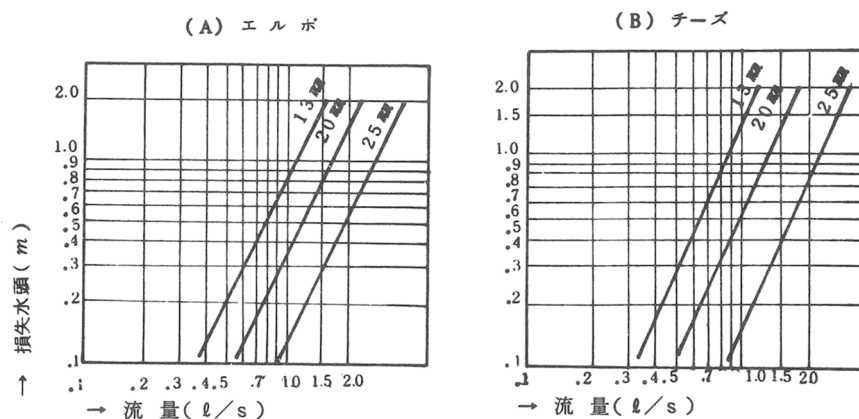
小、中口径メーターの損失水頭



大口径メーターの損失水頭
(捕捉管、ストレーナー含む)



図VIII-2-7 メーターの損失水頭



図VIII-2-8 管継手類による損失水頭

9 直管換算長

水栓類、メーター、管継手などによる損失水頭と同口径の直管の摩擦損失水頭を比べ、器具等の損失水頭と損失水頭が等しくなる直管の長さを、器具等の直管換算長という。

直管換算長がわかれば、各器具の損失水頭は、管の摩擦損失水頭を求める式から計算できる。

各器具の直管換算長の求め方は次のとおりである。

- (1) 使用流量 (Q) に基づく各器具の損失水頭 (h) を図VIII-2-6 より求める。
- (2) ウェストン公式から、使用水量 (Q) に基づく動水勾配 (I) を求める。
- (3) 直管換算長 (L) は、
$$L = \frac{h}{I} \times 1,000 = \frac{(1)}{(2)} \times 1,000$$
 で求める。

<直管換算長算出例>

口径 13mm のメーターに 0.20l/s の流量を流したとき、損失水頭は図VIII-2-7 より、0.6m である。

次に図VIII-2-2 のウェストン公式流量図から流量が 0.20l/s のときの $I=230\text{‰}$ を得る。この場合、直管換算長を求めると、

$$L = \frac{h}{I} \times 1,000 = \frac{0.6\text{m}}{230} \times 1,000 = 2.6\text{m}$$

となる。

なお、表VIII-2-4 は、定格流量においての各器具の直管換算長を示したものである。

表VIII-2-4

口径 (mm)	サドル付 分水栓 (m)	乙止水栓 (m)	接線流羽根車 メーター (m)	たて型軸流 羽根車メータ ー (m)	単式 逆止弁 (m)	直管換算長 算出流量 (ℓ/min)
13	2.1	1.0~2.0	DA 3.3	—	1.7~3.4	16
20	3.1	0.3~5.0	D A6.5	—	2.6~8.1	38
25	7.3	0.6~5.1	DA 21.1	—	4.2~8.0	60
30	3.2	0.8	DA 14.3	—	5.6~9.3	85
40	4.7	0.3~2.8	DA 39.5	TV 15.0	6.8~12.1	150
50	6.3	0.4~1.6	—	FVA 12.6	7.1~19.2	240

注) 直管換算長算出流量は、JWWA B108 に規定する定格流量。2.0m/s を基準としている。

直管換算長は、東京都実験公式に基づき算出した。

サドル付分水栓にはゴム製コア、シモク、S字管を含む。

口径 13mm のサドル付分水栓及び止水栓の直管換算長は、口径 20mm のものに 16ℓ/min を流したときの損失をもとに算出した。

[参考] 大口径メーター、水栓類、管屈曲の直管換算長を表VIII-2-5、表VIII-2-6、表VIII-2-7 に示す。

表VIII-2-5 大口径メーターの直管換算長

メーター 種類	換算長 (m)	直管換算長算出流量 (m ³ /h)
75	18.6	27.7
100	38.7	51.0
150	36.0	120.5
200	56.7	219.5
250	89.6	350.6
300	100.5	495.5

表VIII-2-6 水栓類の直管換算長

種類	口径 (mm)	直管換算長 (m)
甲形止水栓	13	2.5~4.3
甲形止水栓	20	4.8~7.4
甲形止水栓	25	7.4~10.0
ストレート水栓	13	6.1~6.5
横水栓	13	6.9~12.4

横水栓	20	9.4~13.5
ボールタップ	13	17.8~52.5
スリース弁	13	0.6
スリース弁	20	0.9~1.2
スリース弁	25	0.4
スリース弁	30	0.7
スリース弁	40	0.7~1.4
アングル止水栓	13	3.5~5.9

表Ⅷ-2-7 管屈曲の換算長

種別 口径 (mm)	曲半径小なる場合		曲半径大なる場合	
	90° 曲管 (m)	45° 曲管 (m)	90° 曲管 (m)	45° 曲管 (m)
40	1.0	—	—	—
50	1.5	—	—	—
75	3.0	1.5	1.5	—
100	4.0	2.0	2.0	1.0
150	6.0	3.0	3.0	1.5
200	8.0	4.0	4.0	2.0
250	12.0	6.0	6.0	3.0

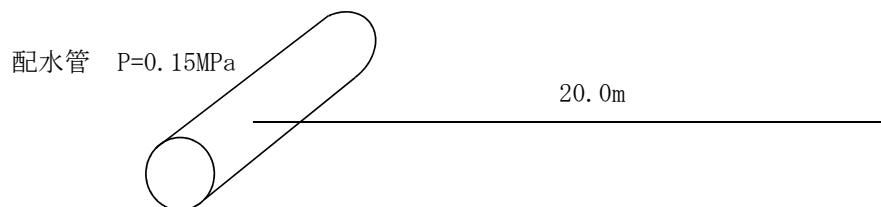
2.2 流量計算

管路を流れる流量は、管路の損失水頭が、有効水頭と等しくなるように、計算して求める。

以下単一管路における流量計算の例をあげる。

1 流量計算例

(1) 配水管の水圧 0.15MPa、口径 20mm、延長 20.0m の管路を流れる流量を求める。(分岐における損失は省略する。)(図Ⅷ-2-9)



図Ⅷ-2-9

$$\begin{aligned}
 \text{配水管の水頭} &= 0.15\text{MPa} \div 9.8\text{kN/m}^3 = 0.15 \times 10^6\text{Pa} \div 9.8 \times 10^3\text{N/m}^3 \\
 &= 15.3\text{m}
 \end{aligned}$$

$$\text{管路の有効水頭} = 15.3\text{m} - 0\text{m} = 15.3\text{m}$$

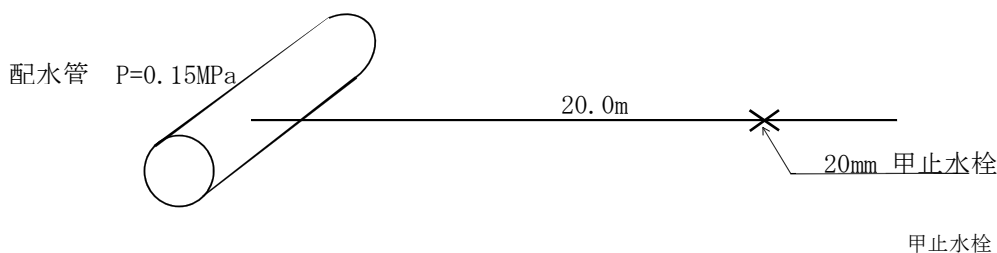
$$\text{管延長} = 20\text{m}$$

$$\text{動水勾配} = \frac{15.3\text{m}}{20.0\text{m}} \times 1,000 = 765 (\%)$$

管口径 20mm で動水勾配 765 (%) のときの流量は、図VIII-2-2 より、1.2 l/s すなわち 72.0l/min である。

(2) 配水管の水圧 0.15MPa、口径 20mm、延長 20m の管を流れる流量を求める。

(分岐における損失は省略する。) (図VIII-2-10)



図VIII-2-10

$$\begin{aligned} \text{配水管の水頭} &= 0.15\text{MPa} \div 9.8\text{kN/m}^3 = 0.15 \times 10^6\text{Pa} \div 9.8 \times 10^3\text{N/m}^3 \\ &= 15.3\text{m} \end{aligned}$$

$$\text{管路の有効水頭} = 15.3\text{m} - 0\text{m} = 15.3\text{m}$$

20mm 甲止水栓の直管換算長は、表VIII-2-6 より 7.4m、したがって計算上の管延長は、

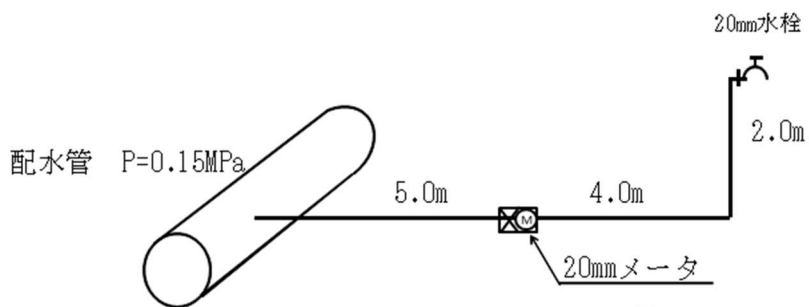
$$20\text{m} + 7.4\text{m} = 27.4\text{m}$$

$$\text{動水勾配} = \frac{15.3\text{m}}{27.4\text{m}} \times 1,000 \doteq 558 (\%)$$

管口径 20mm で動水勾配 558 (%) のときの流量は、図VIII-2-2 より、1.01l/s すなわち 60.6l/min である。

(3) 配水管の水圧 0.15MPa で、次の装置を流れる流量を求める。(分岐、仕切弁及び

曲りの損失は省略) (図VIII-2-11)



図VIII-2-11

$$\begin{aligned} \text{配水管の水頭} &= 0.15\text{MPa} \div 9.8\text{kN/m}^3 = 0.15 \times 10^6\text{Pa} \div 9.8 \times 10^3\text{N/m}^3 \\ &= 15.3\text{m} \end{aligned}$$

$$\text{管路の有効水頭} = 15.3\text{m} - 2\text{m} = 13.3\text{m}$$

表VIII-2-4 及び表VIII-2-6 より

$$20\text{mm 水栓の直管換算長} \quad 13.5\text{m}$$

$$20\text{mm メーターの直管換算長} \quad 6.5\text{m}$$

したがって計算上の管延長は、

$$5\text{m} + 4\text{m} + 2\text{m} + 13.5\text{m} + 6.5\text{m} = 31\text{m}$$

$$\text{動水勾配} = \frac{13.3\text{m}}{31\text{m}} \times 1,000 \doteq 429 (\%)$$

管口径 20mm で、動水勾配 429 (%) のときの流量は、図VIII-2-2 より 0.87ℓ/s
すなわち 52.2ℓ/min である。

2 口径決定の方法

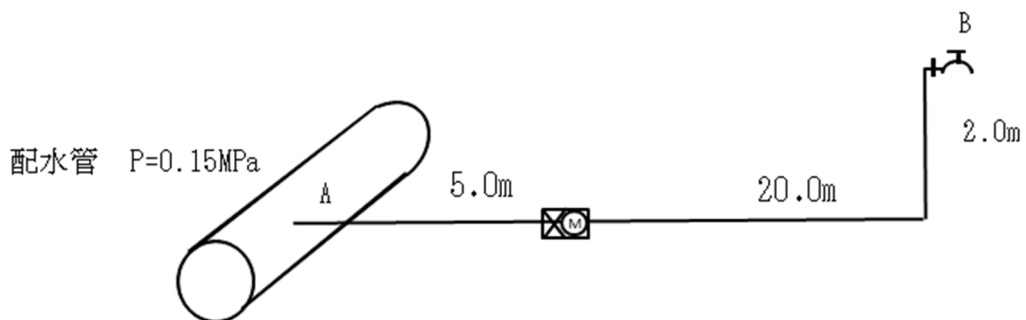
管路において、所定の流量に必要な口径は、流量公式から計算して求めることもできるが、ここでは、流量図を利用して求める方法を述べる。

口径決定の手順は、まず口径を仮定し、次にその管径で次の要件が満たされているかを確認、満たされている場合それを求める口径とする。

- a 仮定した口径で、所定の流量が得られるか。
 - b 仮定した口径で、所定の流量を流したとき、損失水頭が有効水頭以下となるか。
- a の方法は、支栓のない単一管路の場合に使用され、一般の給水装置のように支栓のある管路の場合は、b の方法あるいは a、b を併用した方法による。

(1) 決定例 I

図VIII-2-12 の給水装置の口径を求める。(分岐、仕切弁及び曲りの損失は省略)



図VIII-2-12

① a の方法

ア 所要流量 0.40 ℓ/s

イ 口径 20mm と仮定する

ウ AB間の有効水頭 15.3m (配水管水頭) - 2m (B点の立上り) = 13.3m

エ 直管換算長

管延長 5m + 20m + 2m = 27m

20mm メーター 6.5m

20mm 水栓 13.5m

全直管換算長 27m + 6.5m + 13.5m = 47m

オ 動水勾配 $\frac{13.3\text{m}}{47\text{m}} \times 1,000 \div 283$ (%)

カ 流量

口径 20mm で動水勾配 283 (%) のときの流量は、図VIII-2-2 より、0.70ℓ/s である。

求めた流量 0.70ℓ/s は、所要流量 0.40 ℓ/s より大きいので、仮定口径 20mm が求める口径である。

② bの方法

ア 所要流量 0.40/s

イ 口径 20mm と仮定する

ウ 直管換算長 47m

エ 動水勾配

図VIII-2-2 より、口径 20mm で流量 0.40ℓ/s 流したときの動水勾配は、120 (%) である。

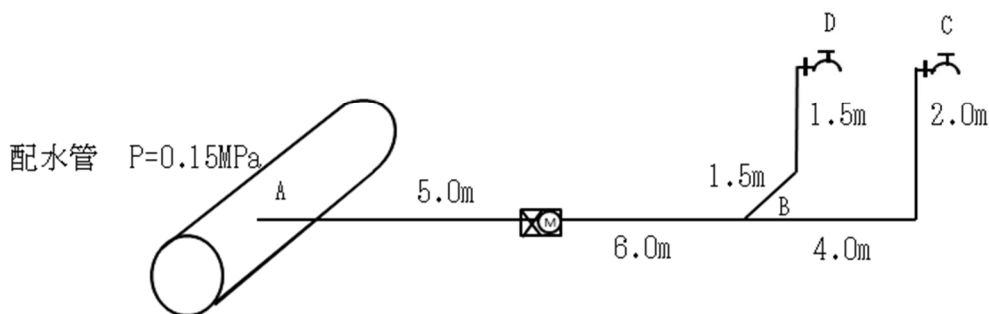
オ 所要水頭 $\frac{120}{1,000} \times 47 \div 5.6\text{m}$

カ AB間の有効水頭 13.3m

求めた所要水頭 5.6m は、有効水頭 13.3m より小さいので、仮定口径 20mm が求める口径である。

(2) 決定例II

図VIII-2-13 の給水装置の口径を求める。(分岐、仕切弁及び曲りの損失は省略)



図VIII-2-13

① a、b 併用の方法

ア 幹栓 AC 間の設計

[BC 間の設計]

(ア) C 点の所要流量 0.4ℓ/s

(イ) 口径 20mm と仮定する

(ウ) 直管換算長

$$\text{管延長} \quad 4\text{m} + 2\text{m} = 6\text{m}$$

$$20\text{mm 水栓} \quad 13.5\text{m}$$

$$\text{全直管換算長} \quad 6\text{m} + 13.5\text{m} = 19.5\text{m}$$

(エ) 動水勾配

図VIII-2-2 より、管径 20mm で流量 0.4 ℓ/s のときの動水勾配は、120 (‰) である。

(オ) B 点の所要水頭

$$\frac{120}{1,000} \times 19.5\text{m} + 2\text{m (C 点の立上り)} \doteq 4.3\text{m}$$

[AB 間の設計]

(ア) AB 間の所要流量

$$0.4\ell/s \text{ (C 点の流量)} + 0.2\ell/s \text{ (D 点の流量)} = 0.6\ell/s$$

(イ) 口径 20mm と仮定する

(ウ) 直管換算長

$$\text{管延長} \quad 5\text{m} + 6\text{m} = 11\text{m}$$

$$20\text{mm メーター} \quad 6.5\text{m}$$

$$\text{全直管換算長} \quad 11\text{m} + 6.5\text{m} = 17.5\text{m}$$

(エ) 動水勾配

図VIII-2-2 より、口径 20mm で流量 0.6ℓ/s のときの動水勾配は、230 (‰) である。

(オ) A 点の所要水頭

$$\frac{230}{1,000} \times 17.5\text{m} + 4.3\text{m (B 点の水頭)} \doteq 8.3\text{m}$$

求めた A 点の所要水頭 8.3m は、配水管の水頭 10.2m (0.10MPa) より小さいので、BC 間、AB 間それぞれの仮定口径が求める口径である。

イ 支栓 BD 間の設計

(ア) D 点の所要流量 0.2 ℓ/s

(イ) 口径 20mm と仮定する

(ウ) 直管換算長

$$\text{管延長} \quad 1.5\text{m} + 1.5\text{m} = 3\text{m}$$

$$20\text{mm 水栓} \quad 13.5\text{m}$$

$$\text{全直管換算長 } 3\text{m} + 13.5\text{m} = 16.5\text{m}$$

(エ) BD間の有効水頭

$$4.3\text{m (B点の水頭)} - 1.5\text{m (D点の立上り)} = 2.8\text{m}$$

(オ) 動水勾配

$$\frac{2.8}{16.5} \times 1,000 \doteq 170 \text{ (‰)}$$

(カ) 流量

図VIII-2-2より、口径20mm、動水勾配170(‰)のときの、流量は0.52ℓ/sである。

求めた流量0.52ℓ/sは、所要流量0.2ℓ/sより大きいので、仮定口径20mmが求める口径である。

② bの方法

ア B点の所要水頭

[BD間の設計]

(ア) 流量 0.2 ℓ/s

(イ) 仮定口径 20mm

(ウ) 直管換算長 3m + 13.5m = 16.5m

(管延長) (20mm水栓)

(エ) 動水勾配 流量0.2ℓ/s、口径20mmの場合、図VIII-2-2より33(‰)

(オ) 損失水頭 動水勾配33(‰)、管延長16.5mより $\frac{33}{1,000} \times 16.5 \doteq 0.6\text{m}$

(カ) 立上り 1.5m

(キ) 区間所要水頭 0.6m + 1.5m = 2.1m

(損失水頭) (立上り)

(ク) B点の所要水頭 2.1m + 0m = 2.1m

(区間所要水頭) (D点の所要水頭)

[BC間の設計]

(ア) 流量 0.4ℓ/s

(イ) 仮定口径 20mm

(ウ) 直管換算長 6m + 13.5m = 19.5m

(管延長) (20mm水栓)

(エ) 動水勾配 流量0.4ℓ/s、口径20mmの場合、図VIII-2-2より120(‰)

(オ) 損失水頭 $\frac{120}{1,000} \times 19.5 \doteq 2.3\text{m}$

(カ) 立上り 2.0m

(キ) 区間所要水頭 2.3m + 2.0m = 4.3m

$$(ク) \text{ B点の所要水頭 } 4.3\text{m} + 0\text{m} = 4.3\text{m}$$

BD間、BC間の設計において計算されたB点の所要水頭を比較し、最大値が求められるB点の所要水頭となる。この場合、B点の所要水頭は4.3mである。

イ A点の所要水頭 (AB間の計算)

$$(ア) \text{ 流量 } \quad 0.2\text{l/s} \quad + \quad 0.4\text{l/s} \quad = 0.6\text{l/s}$$

(BD間の流量) (BC間の流量)

$$(イ) \text{ 仮定口径 } \quad 20\text{mm}$$

$$(ウ) \text{ 直管換算長 } \quad 11\text{m} \quad + \quad 6.5\text{m} \quad = \quad 17.5\text{m}$$

(管延長) (20mmメーター)

$$(エ) \text{ 動水勾配 } \quad \text{流量 } 0.6\text{l/s}、\text{口径 } 20\text{mm} \text{ の場合、図VIII-2-2 より } 230 \text{ (‰)}$$

$$(オ) \text{ 損失水頭 } \quad \frac{230}{1,000} \times 17.5\text{m} \doteq 4.0\text{m}$$

$$(カ) \text{ 立上り } \quad 0\text{m}$$

$$(キ) \text{ 区間所要水頭 } \quad 4.0\text{m} \quad + \quad 0\text{m} \quad = 4.0\text{m}$$

(損失水頭) (立上り)

$$(ク) \text{ A点の所要水頭 } \quad 4.0\text{m} \quad + \quad 4.3\text{m} \quad = 8.3\text{m}$$

(区間所要水頭) (B点の所要水頭)

求めたA点の所要水頭8.3mは、配水管の水頭10.2m (0.10MPa) より小さいので、BC間、BD間、AB間のそれぞれの仮定口径が求める口径である。

2.3 計算例

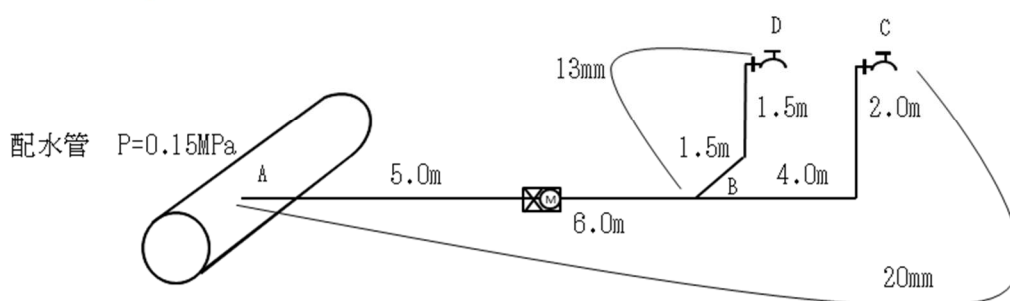
1 管路計算のモデル化

「2.2 2口径決定の方法」のbの方法（所要水頭と損失水頭の関係から口径を決定する方法）において、管路計算をモデル化し、所定の数値を表に記入し順次計算していく方法を参考として述べる。

計算はそれぞれの区間の口径を仮定し、給水装置の末端からの各分岐点での所要水頭を求め、最終的にその装置の配水管（本管）からの分岐箇所での所要水頭が配水管の水頭以下となるよう、仮定口径を修正して口径を決定する。

なお、「2.2 流量計算」では、各器具の損失水頭を直管換算長から算出しているが、このモデル化では、各器具の損失水頭を図VIII-2-6～8より求める。（ただし、エルボ等の損失は無視している）

[参考例]



区間	流量 l/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③=①×②/1000	立上げ 高さ m ④	所要水頭 m ⑤=③+④	備考
給水栓 C	24	20	給水用具の損失水頭		0.8	—	0.8	図VIII-2-6
給水管 B~C間	24	20	120	6.0	0.72	2.0	2.72	図VIII-2-2
※ 240/min = 0.40/s							計	3.52

区間	流量 l/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③=①×②/1000	立上げ 高さ m ④	所要水頭 m ⑤=③+④	備考
給水栓 D	12	13	給水用具の損失水頭		0.80	—	0.80	図VIII-2-6
給水管 D~B間	12	13	230	3.0	0.69	1.5	2.19	図VIII-2-2
※ 120/min = 0.2 l/s							計	2.99

B~C間の所要水頭3.52m > B~D間の所要水頭2.99m。よって、B点での所要水頭は3.52mとなる。

給水管 A~B 間	32	20	180	11.0	1.98		1.98	図Ⅷ-2-2	
	32	20	水道メーター		1.20	—	1.20	図Ⅷ-2-7	
	32	20	止水栓		1.38	—	1.38	図Ⅷ-2-6	
	32	20	分水栓		0.50	—	0.50		
※ 320/min = 0.530/s							計	5.06	

全所要水頭 = 3.52m + 5.06m = 8.58

よって、 0.858kgf/cm^2 、 $0.858 \times 0.098\text{MPa} = 0.084\text{MPa} < 0.10\text{MPa}$ であるので、仮定口径どおりの口径で適当である。

2 直結式（一般住宅）の口径決定

(1) 計算条件

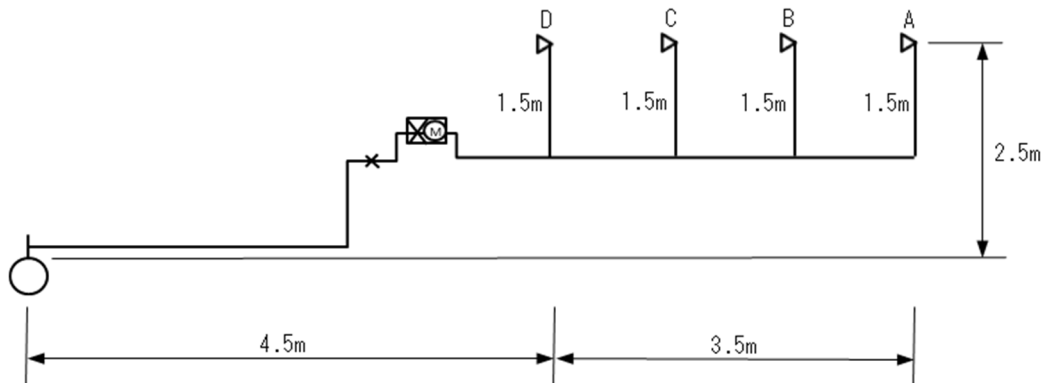
計算条件を次のとおりとする。

配水管の水圧 0.2MPa

給水栓数 4 栓

給水高さ 2.5m

給水用具名
A 台所流し
B 洗面器
C 大便器（洗浄水槽）
D 浴槽（和式）



図Ⅷ-2-14

(2) 計算手順

- ① 計画使用水量を算出する。
- ② それぞれの区間の口径を仮定する。
- ③ 給水装置の末端から水理計算を行い、各分岐点での所要水頭を求める。
- ④ 同じ分岐点からの分岐管路において、それぞれの分岐点での所要水頭を求める。その最大値が、その分岐点での所要水頭になる。

⑤ 最終的に、その給水装置が配水管から分岐する箇所での所要水頭が、配水管の水頭以下となるよう仮定口径を修正して口径を決定する。

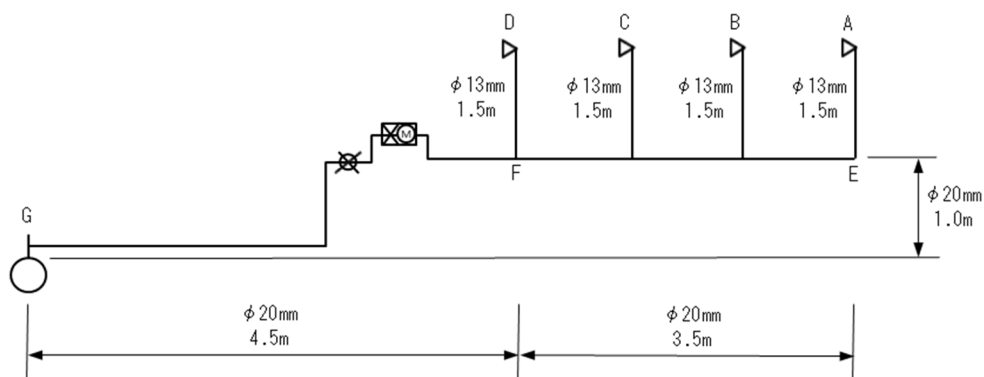
(3) 計画使用水量の算出

計画使用水量は、「表Ⅱ-5-1 同時使用率を考慮した給水用具数」と「表Ⅱ-5-2 用途別吐水量と対応する給水用具の口径」より算出する。

給水用具名	給水栓口径	同時使用の有無	計画使用水量
A 台所流し	13mm	使用	12ℓ/min
B 洗面器	13mm	—	
C 大便器(洗浄水槽)	13mm	—	
D 浴槽(和式)	13mm	使用	20ℓ/min
		計	32ℓ/min

(4) 口径の決定

各区間の口径を図Ⅷ-2-15のように仮定する。



図Ⅷ-2-15

(5) 口径決定計算

区間	流量 ℓ/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③=①×②/1000	立上げ 高さ m ④	所要水頭 m ⑤=③+④	備考
給水栓 A	12	13	給水用具の損失水頭		0.80	—	0.80	図Ⅷ-2-6
給水管 A~E 間	12	13	230	1.5	0.35	1.5	1.85	図Ⅷ-2-2
給水管 E~F 間	12	20	34	3.5	0.12	—	0.12	
						計	2.77	

※ 12ℓ/min = 0.2ℓ/s

給水栓 D	20	13	給水用具の損失水頭		2.10	—	2.10	図Ⅷ-2-6
給水管 D~F 間	20	13	600	1.5	0.90	1.5	2.40	図Ⅷ-2-2
						計	4.50	

※ 20ℓ/min = 0.33ℓ/s

A～F間の所要水頭2.77m < D～F間の所要水頭4.50m。よって、F点での所要水頭は4.50mとなる。

給水管 F～G 間	32	20	180	4.5	0.81	1.0	1.81	図Ⅷ-2-2
	32	20	水道メーター		1.20	—	1.20	図Ⅷ-2-7
	32	20	止水栓		1.38	—	1.38	図Ⅷ-2-6
	32	20	分水栓		0.50	—	0.50	
※ 320/min = 0.530/s							計	4.89

全所要水頭 = 4.50m + 4.89m = 9.39m

よって、 0.94kgf/cm^2 、 $0.94 \times 0.098\text{MPa} = 0.0921\text{MPa} < 0.2\text{MPa}$ であるので、仮定口径どおりの口径で適当である。

3 直結式（一般住宅3階建て）の口径決定

(1) 計算条件

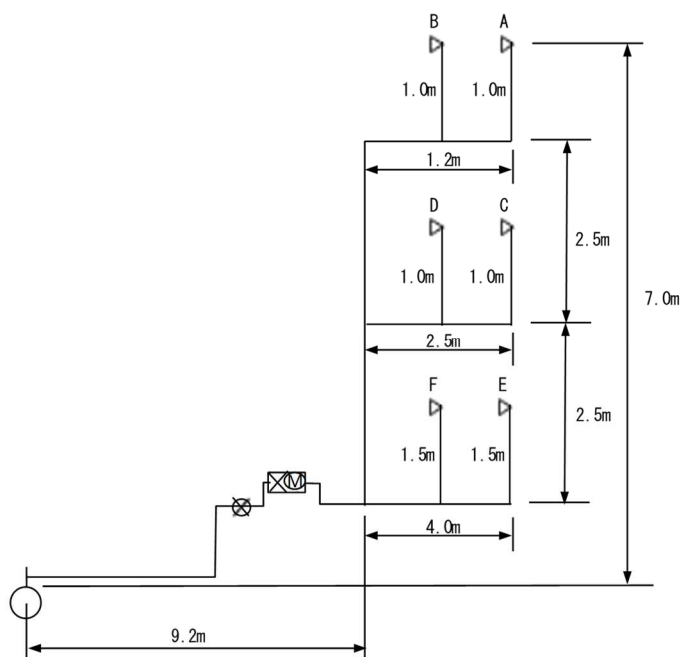
計算条件を次のとおりとする。

配水管の水圧 0.2MP

給水栓数 6 栓

給水栓高さ 7.0m

給水用具名
A 大便器 (洗浄水槽)
B 手洗器
C 台所流し
D 洗面器
E 浴槽 (和式)
F 大便器 (洗浄水槽)



図Ⅷ-2-16

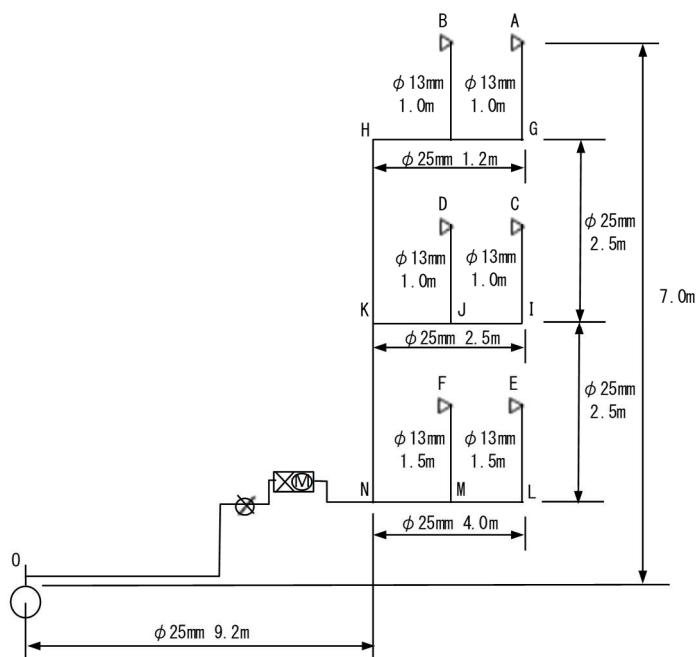
(2) 計画使用水量の算出

計画使用水量は、「表Ⅱ-5-1 同時使用率を考慮した給水用具数」と「表Ⅱ-5-2 種類別吐水量と対応する給水用具の口径」より算出する。

給水用具名	給水栓口径	同時使用の有無	計画使用水量
A 大便器（洗淨水槽）	13mm	使用	12ℓ/min
B 手洗器	13mm	—	
C 台所流し	13mm	使用	12ℓ/min
D 洗面器	13mm	—	
E 浴槽（和式）	13mm	使用	20ℓ/min
F 大便器（洗淨水槽）	13mm	—	—
		計	44ℓ/min

(3) 口径の決定

各区間の口径を次図のように仮定する。（図Ⅷ-2-17）



図Ⅷ-2-17

(4) 口径決定計算

区間	流量 ℓ/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③=①×②/1000	立上げ 高さ m ④	所要水頭 m ⑤=③+④	備考
給水栓 A	12	13	給水用具の損失水頭		0.80	—	0.80	図Ⅷ-2-6
給水管 A~G 間	12	13	230	1.0	0.23	1.0	1.23	図Ⅷ-2-2

給水管 G~H 間	12	25	13	1.2	0.02	—	0.02		
給水管 H~K 間	12	25	13	2.5	0.03	2.5	2.53		
※ 120/min = 0.20/s							計	4.58	
給水栓 C	12	13	給水用具の損失水頭		0.80	—	0.80	図Ⅷ-2-6	
給水管 C~I 間	12	13	230	1.0	0.23	1.0	1.23	図Ⅷ-2-2	
給水管 I~K 間	12	25	13	2.5	0.03	—	0.03		
※ 120/min = 0.20/s							計	2.06	

A~K間の所要水頭4.58m < C~K間の所要水頭2.06m。よって、K点での所要水頭は4.58mとなる。

区間	流量 ℓ/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③=①×②/1000	立上げ 高さ m ④	所要水頭 m ⑤=③+④	備考
給水栓 K~N 間	24	25	48	2.5	0.12	2.5	2.62	図Ⅷ-2-2

※ 240/min = 0.40/s

給水栓 E	20	13	給水用具の損失水頭		2.10	—	2.10	図Ⅷ-2-6	
給水管 E~L 間	20	13	600	1.5	0.90	1.5	2.40	図Ⅷ-2-2	
給水管 L~N 間	20	25	33	4.0	0.13	—	0.13		
							計	4.63	

K~N間の所要水頭4.58m+2.62m=7.20m > E~N間の所要水頭4.63m。

よって、N点での所要水頭は7.20mとなる。

給水管 N~0 間	44	25	120	9.2	1.10	1.0	2.10	図Ⅷ-2-2	
	44	25	水道メータ		1.80	—	1.80	図Ⅷ-2-6	
	44	25	止水栓		1.00	—	1.00	図Ⅷ-2-6	
	44	25	分水栓		0.40	—	0.40		
※ 440/min = 0.730/s							計	5.30	

全所要水頭 = 7.20m + 5.30m = 12.50m

よって12.50m=1.250kgf/cm²、1.250×0.098MPa=0.123MPa < 0.2MPaであるので、仮定どおりの口径で適当である。

4 直結式（共同住宅）の口径決定

(1) 計算条件

給水用具名
A 給湯器
B 台所流し

計算条件を次のとおりとする。

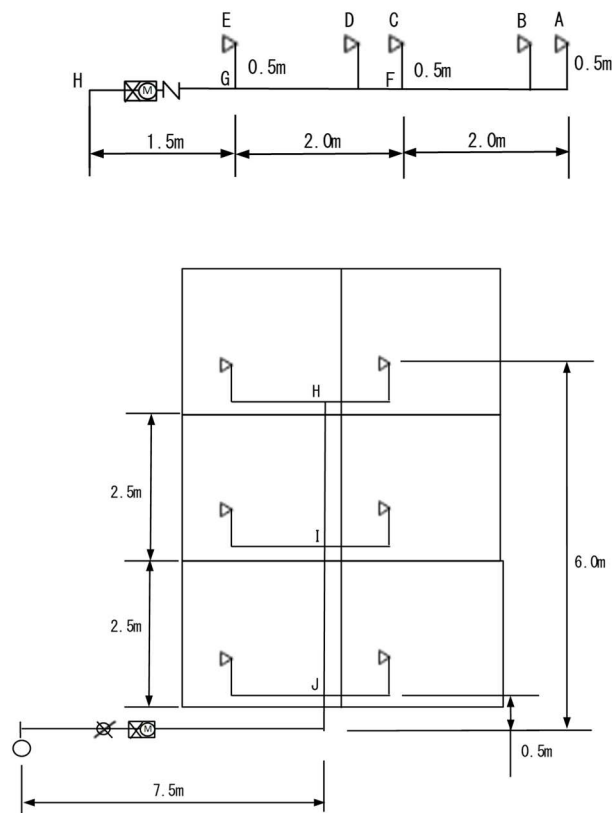
配水管の水圧 0.2MPa

3DK 6戸

各戸の給水栓数 5栓

給水高さ 6.0m

C 大便器（洗淨水槽）
D 洗面器
E 浴槽（和式）



図VIII-2-18

(2) 計画使用水量の算出

3階末端での計画使用水量は、(1)直結式（一般住宅）と同様に行い、2戸目以降は、「第Ⅱ章 5.2 計画使用水量の決定 1 (1) ②イ戸数から同時使用水量を予測する算定式を用いる方法」により算出する。

① 3階末端での計画使用水量

給水用具名	給水栓口径	同時使用の有無	計画使用水量
A 給湯器	20mm	使用	※16ℓ/min
B 台所流し	13mm	—	
C 大便器（洗淨水槽）	13mm	使用	12ℓ/min
D 洗面器	13mm	—	
E 浴槽（和式）	13mm	使用	20ℓ/min
		計	48ℓ/min

※給湯器の計画使用水量については、製造会社の資料による。

② 2戸目以降

戸数から同時使用水量を予測する算定式

10戸未満 $Q = 42N^{0.33}$

Q : 同時使用水量 N : 戸数

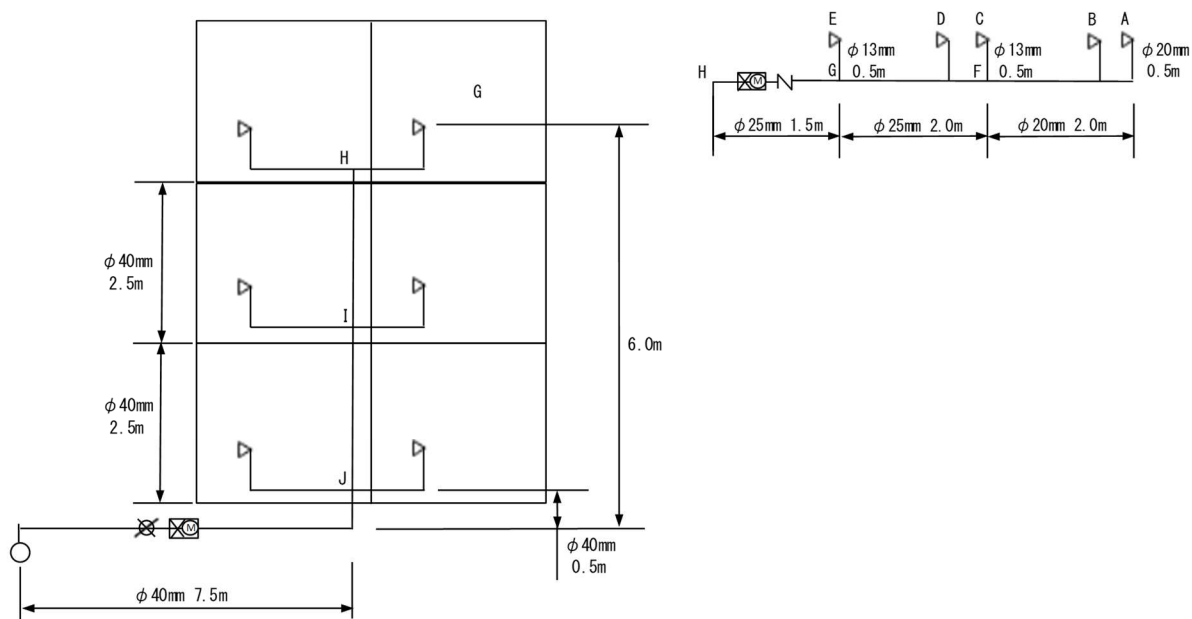
2戸目 $Q = 42 \times 2^{0.33} = 53\text{l/min}$

4戸目 $Q = 42 \times 4^{0.33} = 66\text{l/min}$

6戸目 $Q = 42 \times 6^{0.33} = 76\text{l/min}$

③ 口径の決定

各区間の口径を次図のように仮定する。(図VIII-2-19)



図VIII-2-19

④ 口径決定計算

区間	流量 l/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③=①×② /1000	立上げ 高さ m ④	所要水頭 m ⑤=③+④	備考
給湯器 A	16	20	給湯器の損失水頭を 2.5m とする			※2.50		
給水管 A~F 間	16	20	60	2.5	0.15	0.5	0.65	図VIII-2-2

※ 給湯器の所要水頭については、製造会社の資料による。

※A~F間2.50+0.65=3.15m

※ 16 l/min = 0.27 l/s

給水栓 C	12	13	給水用具の損失水頭		0.80	—	0.80	図VIII-2-6
給水管 C~F 間	12	13	230	0.5	0.12	0.5	0.62	図VIII-2-2
							計	1.42

※ 120 l/min = 0.20 l/s

A～F間の所要水頭3.15m > C～F間の所要水頭1.42m。よってF点での所要水頭は、3.15mとなる。

区間	流量 ℓ/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③=①×② /1000	立上げ 高さ m ④	所要水頭 m ⑤=③+④	備考
給水管 F～G間	28	25	55	2.0	0.11	—	0.11	図Ⅷ-2-2

※ 28ℓ/min = 0.47ℓ/s

給水栓 E	20	13	給水用具の損失水頭		2.10	—	2.10	図Ⅷ-2-6
給水管 E～G間	20	13	600	0.5	0.30	0.5	0.80	図Ⅷ-2-2
						計	2.90	

※ 20ℓ/min = 0.33ℓ/s

F～G間の所要水頭3.15m+0.11m=3.26m > E～G間の所要水頭2.90m

よってG点での所要水頭は、3.26mとなる。

給水管 G～H間	48	25	160	1.5	0.24	—	0.24	図Ⅷ-2-2
	48	25	逆止弁の損失水頭を1.2mとする				※1.20	
	48	25	水道メータ		1.80	—	0.80	図Ⅷ-2-7
	48	25	止水栓		1.20	—	1.20	図Ⅷ-2-6
給水管 H～I間	53	40	20	2.5	0.05	2.5	2.55	図Ⅷ-2-2
給水管 I～J間	66	40	33	2.5	0.08	2.5	2.58	
給水管 J～K間	76	40	40	8.0	0.32	0.5	0.82	
	76	40	水道メータ		0.80	—	0.80	
	76	40	止水栓の損失水頭を0.5mとする				※0.50	
						計	12.49	

※ 48ℓ/min = 0.8ℓ/s 53ℓ/min = 0.88ℓ/s

66ℓ/min = 1.1ℓ/s 76ℓ/min = 1.27ℓ/s

※逆止弁、止水栓、分水栓の所要水頭は、製造会社の資料による。

全所要水頭 = 3.26m + 12.49m = 15.75m

よって 15.75m = 1.575kgf/cm²、1.575 × 0.098MPa = 0.154MPa < 0.2MPa であるので、仮定どおりの口径で適当である。

5 直結式（多分岐給水装置）の口径決定

(1) 計算条件

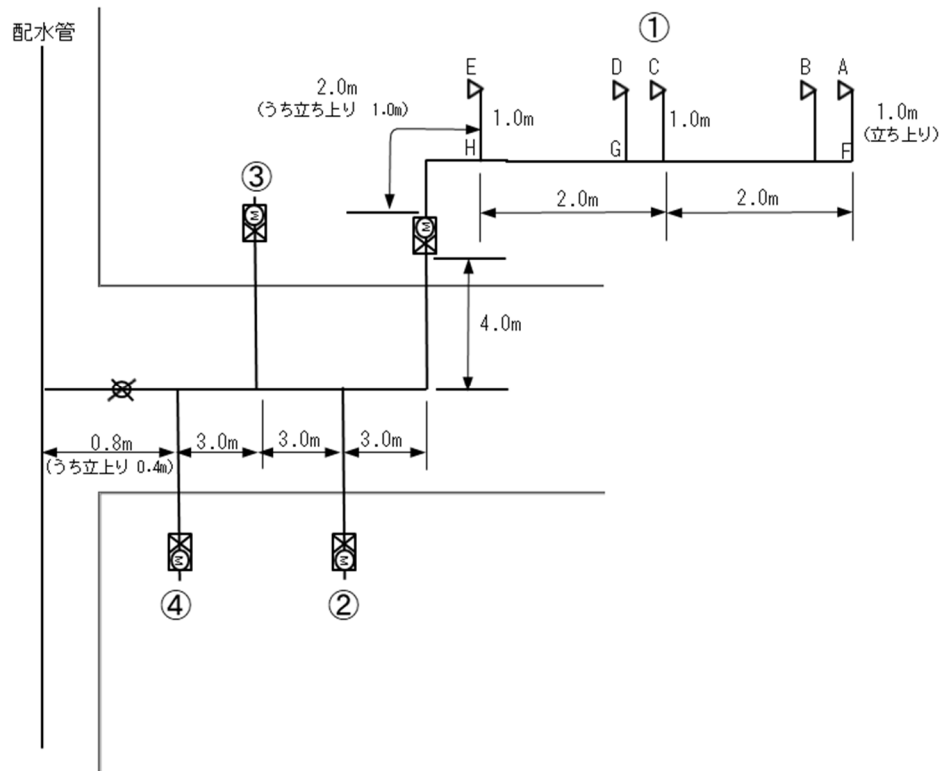
計算条件は次のとおりにする。

配水管の水圧 0.2MPa

各戸の給水栓数 5 栓

給水高さ 2.4m

給水用具名
A 大便器（洗淨水槽）
B 手洗器
C 浴槽（和式）
D 洗面器
E 台所流し



図VIII-2-20

(2) 計画使用水量の算出

1戸当たりの計画使用水量は、(1) 直結式（一般住宅）と同様に行い、同時使用戸数は、「表II-5-5 給水戸数と同時使用率」により算出する。

給水用具名	給水栓口径	同時使用の有無	計画使用水量
A 大便器（洗淨水槽）	13mm	使用	12ℓ/min
B 手洗器	13mm	—	
C 浴槽（和式）	13mm	使用	20ℓ/min
D 洗面器	13mm	—	
E 台所流し	13mm	使用	12ℓ/min
		計	44ℓ/min

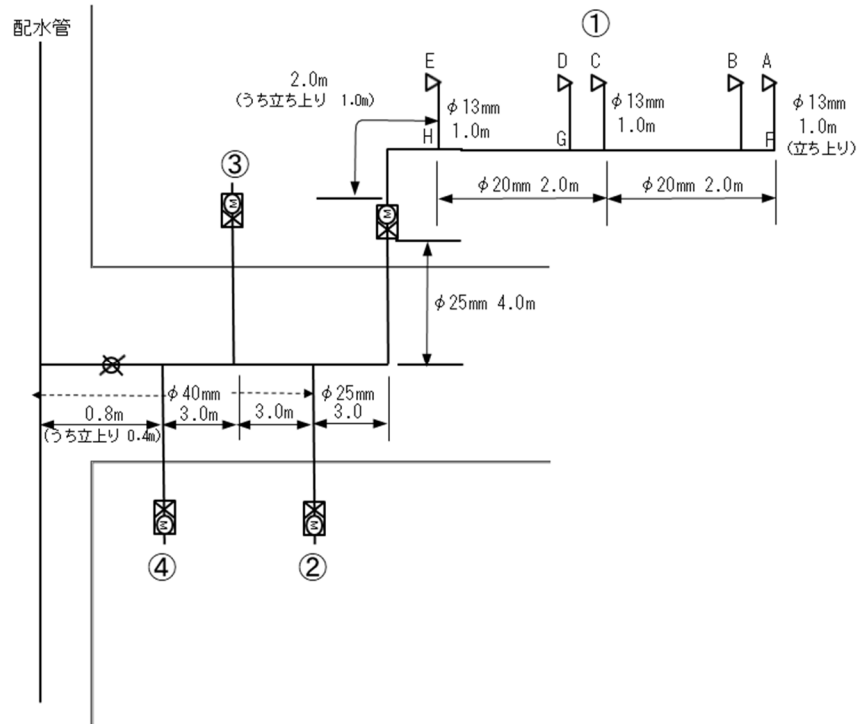
また、同時使用戸数は、

$$4 \text{ 戸} \times 90/100 = 3.6 \text{ 戸}$$

よって、4 戸全部を同時に使用するものとする。

(3) 口径の仮定

各区間の口径を次図のように仮定する。



図VIII-2-21

(4) 口径決定計算

区間	流量 ℓ/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③ = ① × ② / 1000	立上げ 高さ m ④	所要水頭 m ⑤ = ③ + ④	備考
給水栓 A	12	13	給水用具の損失水頭		0.80	—	0.80	図VIII-2-6
給水管 A~F 間	12	13	230	1.0	0.23	1.0	1.23	図VIII-2-2
給水管 F~G 間	12	20	36	2.0	0.07	—	0.07	
						計	2.10	

※ 12ℓ/min = 0.2ℓ/s

給水栓 C	20	13	給水用具の損失水頭		2.10	—	2.10	図VIII-2-6
給水管 C~G 間	20	13	600	1.0	0.60	1.0	1.60	図VIII-2-2
						計	3.70	

※ 20ℓ/min = 0.33ℓ/s

A～G間の所要水頭 2.10m < C～G間の所要水頭 3.70m。よってG点の所要水頭は、3.70mとなる。

区間	流量 ℓ/min	仮定 口径 mm	動水勾配 ‰ ①	延長 m ②	損失水頭 m ③=①×②/1000	立上げ 高さm ④	所要水頭 m ⑤=③+④	備考
給水管G～H間	32	25	70	2.0	0.14	—	0.14	図Ⅷ-2-2

※ 32ℓ/min = 0.53ℓ/s

給水栓E	12	13	給水用具の損失水頭		0.80	—	0.80	図Ⅷ-2-6
給水管E～H間	12	13	230	1.0	0.23	1.0	1.23	図Ⅷ-2-2
						計	2.03	

※ 20ℓ/min = 0.33ℓ/s

G～H間の所要水頭 3.70m + 0.14m = 3.84m > E～H間の所要水頭 2.03m。よってH点の所要水頭は、3.84mとなる。

給水管H～I間	44	25	120	9.0	1.08	1.0	2.08	図Ⅷ-2-2
	44	25	水道メーター		1.80	—	1.80	図Ⅷ-2-7
	44	25	止水栓		1.00	—	1.00	図Ⅷ-2-6
給水管I～J間	88	40	45	3.0	0.14	—	0.14	図Ⅷ-2-2
給水管J～K間	132	40	100	3.0	0.30	—	0.30	
給水管K～L間	176	40	170	0.8	0.14	0.4	0.54	
	176	40	止水栓の損失水頭を0.5mとする				※0.50	
	176	40	分水栓の損失水頭を0.8mとする				※0.80	
						計	7.16	

※ 44ℓ/min = 0.73ℓ/s 88ℓ/min = 1.47ℓ/s

132ℓ/min = 2.2ℓ/s 176ℓ/min = 2.93ℓ/s

※逆止弁、止水栓、分水栓の所要水頭は、製造会社の資料による。

全所要水頭 = 3.84m + 7.16m = 11.00m

よって 11.00m = 1.100kgf/cm²、1.100 × 0.098MPa = 0.108MPa < 0.2MPa であるので、仮定どおりの口径で適当である。

6 受水槽式

(1) 計算条件

計算条件は、次のとおりとする。(図Ⅷ-2-22)

集合住宅 (マンション)

2LDK 20戸

3LDK 30戸

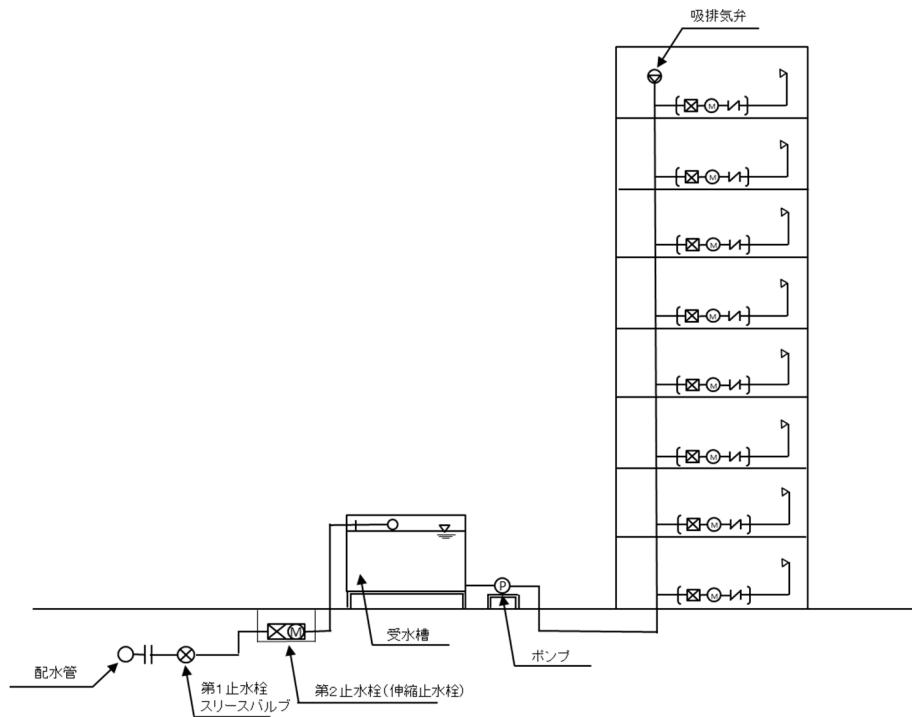
使用人員

2LDK 3.5 人
 3LDK 4.0 人
 使用水量
 2000ℓ/人/日

配水管の水圧 0.2MPa
 給水高さ 4.5m
 給水管延長 15m

損失水頭

止切弁 (40mm) 0.5m とする
 ボールタップ (40mm) 10m とする
 割T字 (40mm) 0.8m とする



図VIII-2-22

② 口径決定計算

- ア 1日計画使用水量 $3.5 \text{ 人} \times 20 \text{ 戸} \times 2000 \text{ ℓ/人/日} = 14,000 \text{ ℓ/日}$
 $4.0 \text{ 人} \times 30 \text{ 戸} \times 2000 \text{ ℓ/人/日} = 24,000 \text{ ℓ/日}$
 $14,000 \text{ ℓ/日} + 24,000 \text{ ℓ/日} = 38,000 \text{ ℓ/日}$
- イ 受水槽容量
 1日計画使用水量の1/2とする。
 $38,000 \text{ ℓ/日} \div 2 = 19,000 \text{ ℓ/日}$ よって 19 m^3

	とする。
ウ 平均使用水量	1日使用時間を10時間とする。 38,000ℓ/日 ÷ 10 = 3,800ℓ/h = 1.1ℓ/s
エ 仮定口径	水道メーターの適正使用流量範囲等を考慮して40mmとする。
オ 損失水頭	水道メーター：0.8m (図Ⅷ-2-7より) 止切弁：0.5m ボールタップ：10m 分水栓：0.8m 給水管：35% × 15m = 0.525m (図Ⅷ-2-2より)
カ 給水高さ	4.5m

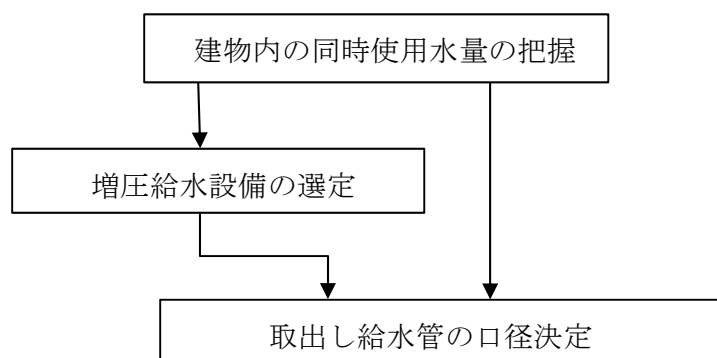
キ 所要水頭 $0.8 + 0.5 + 10 + 0.8 + 0.525 + 4.5 = 17.13\text{m}$

よって、 $17.13\text{m} = 1.713\text{kgf/cm}^2$ 、 $1.713 \times 0.098\text{MPa} = 0.168\text{MPa} < 0.2\text{MPa}$ であるので、仮定どおりの口径で適当である。

7 直結増圧式給水における口径決定

直結増圧式給水の場合には、増圧給水設備や取出し給水管の給水能力が、建物内の使用水量の変動と直接的に影響し合うことから、口径の決定に当たっては、使用実態に沿った同時使用水量を的確に把握する必要がある。

直結増圧式給水における口径決定の手順は、始めに建物内の同時使用水量を把握し、その水量を給水できる性能を有する増圧給水設備を選定し、さらにその水量に応じた取出し給水管の口径を決定することとなる。(図Ⅷ-2-23)



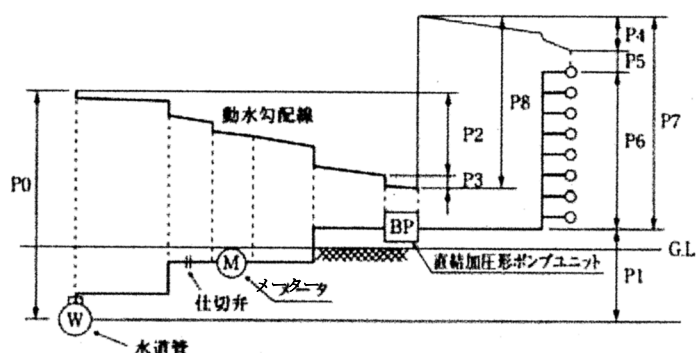
図Ⅷ-2-23 直結増圧式給水における口径決定の手順

8 増圧給水設備の吐水圧の設定

直結増圧式給水は、配水管の水圧では給水できない中高層建物において、末端最高位の給水用具を使用するために必要な圧力を増圧給水設備により補い、これを使用できるようにするものである。

ここで、増圧給水設備の吐水圧は、末端最高位の給水用具を使用するために必要な圧力を確保できるように設定する。

すなわち、増圧給水設備の下流側の給水管及び給水用具の圧力損失、末端最高位の給水用具を使用するために必要な圧力、及び増圧給水設備と末端最高位の給水用具との高低差の合計が、増圧給水設備の吐水圧の設定値である。



図VIII-2-24 直結増圧式給水における動水勾配図

P0：配水管の水圧

P1：配水管と直結加圧形ポンプユニットとの高低差

P2：直結加圧形ポンプユニットの上流側の給水管及び給水用具の圧力損失

P3：直結加圧形ポンプユニットの圧力損失

P4：直結加圧形ポンプユニットの下流側の給水管及び給水用具の圧力損失

P5：末端最高位の給水用具を使用するために必要な圧力

P6：直結加圧形ポンプユニットと末端最高位の給水用具との高低差

P7：直結加圧形ポンプユニットの吐水圧

P8：直結加圧形ポンプユニットの加圧ポンプの全揚程

ここで、直結加圧形ポンプユニットの吐水圧（P7）、加圧ポンプの全揚程（P8）次式により算出される。

$$P7 = P4 + P5 + P6$$

$$P8 = P7 - \{P0 - (P1 + P2 + P3)\} = P1 + P2 + P3 + P4 + P5 + P6 - P0$$

2.4 流量表

流量表は、それぞれの口径、水頭、管延長に応じる流量を示したもので、これにより、給水管の流量を容易に求めることができる。

次に示す流量表は、管径 50mm 以下についてはウエストン公式、管径 75mm 以上についてはヘーゼン・ウイリアムス公式により算出したものである。

なお、線で区切った左下は管内流速が 3.1m/s 以上となる。

1 管径 13mm～50mm の算出式

ウエストン公式

$$H = \left(0.0126 + \frac{0.01739 - 0.1087D}{\sqrt{v}}\right) \cdot \frac{L}{D} \cdot \frac{v^2}{2g} \quad (\text{m-s 単位})$$

これは、内面が滑らかな給水管に適用される。

2 管径 75mm~150mm の算出式
 ヘーゼン・ウィリアムス公式

$$H = 10.666 \times \frac{L \times Q^{1.85}}{C^{1.85} \times D^{4.87}}$$

ここでは新しい鑄鉄管の場合（流速計数 C = 130）について算出してある。

<表の使い方>

管径 D=13mm、水頭 H=10m、管延長 L=30m のとき流量 Q を求める。

D=13mm Q = (ℓ/s)

L (m)				
H (m)	P (MPa)	.	30	.
1	0.0098			
.	.			
.	.			
.	.			
.	.			
10	0.098			
.	.	0.249		
.	.			

図VIII-2-25

図VIII-2-25 に示すように、口径 D=13mm の表を使用し、L=30m、H=10m の欄より流量 Q=0.249ℓ/s を得る。

WESTON D = 13 Q = (ℓ/S)

H (m)	L (m)														
	P (MPa)	5.	10.	15.	20.	25.	30.	35.	40.	50.	60.	70.	80.	90.	100.
1	0.0098	0.186	0.124	0.098	0.083	0.073	0.065	0.059	0.055	0.048	0.043	0.039	0.036	0.034	0.032
2	0.0196	0.276	0.186	0.147	0.124	0.109	0.098	0.090	0.083	0.073	0.065	0.059	0.055	0.051	0.048
3	0.0294	0.347	0.234	0.186	0.157	0.138	0.124	0.114	0.105	0.092	0.083	0.076	0.065	0.065	0.061
4	0.0392	0.407	0.276	0.219	0.186	0.163	0.147	0.134	0.124	0.109	0.098	0.090	0.077	0.077	0.073
5	0.0490	0.461	0.313	0.249	0.211	0.186	0.167	0.153	0.142	0.124	0.112	0.102	0.088	0.088	0.083
6	0.0588	0.510	0.347	0.276	0.234	0.206	0.186	0.170	0.157	0.138	0.124	0.114	0.098	0.098	0.092
7	0.0686	0.556	0.378	0.301	0.256	0.225	0.203	0.186	0.172	0.151	0.136	0.124	0.107	0.107	0.101
8	0.0785	0.598	0.407	0.324	0.276	0.243	0.219	0.200	0.186	0.163	0.147	0.134	0.116	0.116	0.109
9	0.0883	0.638	0.435	0.347	0.295	0.260	0.234	0.214	0.199	0.175	0.157	0.144	0.124	0.124	0.117
10	0.098	0.676	0.461	0.368	0.313	0.276	0.249	0.228	0.211	0.186	0.167	0.153	0.132	0.132	0.124
11	0.108	0.712	0.486	0.388	0.330	0.291	0.262	0.240	0.223	0.196	0.177	0.162	0.140	0.140	0.131
12	0.118	0.747	0.510	0.407	0.347	0.305	0.276	0.253	0.234	0.206	0.186	0.170	0.147	0.147	0.138
13	0.127	0.781	0.533	0.426	0.362	0.320	0.288	0.264	0.245	0.216	0.194	0.178	0.154	0.154	0.145
14	0.137	0.813	0.556	0.444	0.378	0.333	0.301	0.276	0.256	0.225	0.203	0.186	0.161	0.161	0.151
15	0.147	0.844	0.577	0.461	0.393	0.347	0.313	0.287	0.266	0.234	0.211	0.193	0.167	0.167	0.157
16	0.157	0.874	0.598	0.478	0.407	0.359	0.324	0.297	0.276	0.243	0.219	0.200	0.174	0.174	0.163
17	0.167	0.904	0.618	0.494	0.421	0.372	0.336	0.308	0.285	0.251	0.227	0.208	0.180	0.180	0.169
18	0.177	0.932	0.638	0.510	0.435	0.384	0.347	0.318	0.295	0.260	0.234	0.214	0.186	0.186	0.175
19	0.186	0.960	0.657	0.526	0.448	0.396	0.357	0.328	0.304	0.268	0.241	0.221	0.192	0.192	0.180
20	0.196	0.987	0.676	0.541	0.461	0.407	0.368	0.337	0.313	0.276	0.249	0.228	0.197	0.197	0.186
21	0.206	1.014	0.694	0.556	0.474	0.418	0.378	0.347	0.321	0.283	0.256	0.234	0.203	0.203	0.191
22	0.216	1.040	0.712	0.570	0.486	0.429	0.388	0.356	0.330	0.291	0.262	0.240	0.208	0.208	0.196
23	0.226	1.065	0.730	0.584	0.498	0.440	0.398	0.365	0.338	0.298	0.269	0.247	0.214	0.214	0.201
24	0.235	1.090	0.747	0.598	0.510	0.451	0.407	0.373	0.347	0.306	0.276	0.253	0.219	0.219	0.206
25	0.245	1.114	0.764	0.612	0.522	0.461	0.416	0.382	0.355	0.313	0.282	0.259	0.224	0.224	0.211
26	0.255	1.138	0.781	0.625	0.533	0.471	0.426	0.391	0.362	0.320	0.288	0.264	0.229	0.229	0.216
27	0.265	1.161	0.797	0.638	0.544	0.481	0.435	0.399	0.370	0.327	0.295	0.270	0.234	0.234	0.221
28	0.275	1.184	0.813	0.651	0.556	0.491	0.444	0.407	0.378	0.333	0.301	0.276	0.239	0.239	0.225
29	0.284	1.207	0.829	0.664	0.566	0.501	0.452	0.415	0.385	0.340	0.307	0.281	0.244	0.244	0.230
30	0.294	1.229	0.844	0.676	0.577	0.510	0.461	0.423	0.393	0.347	0.313	0.287	0.249	0.249	0.234

WESTON D = 20 Q = (ℓ/S)

H (m)	L (m)		P (MPa)													
	P (MPa)		5.	10.	15.	20.	25.	30.	35.	40.	50.	60.	70.	80.	90.	100.
1	0.0098		0.570	0.384	0.304	0.257	0.225	0.203	0.185	0.171	0.150	0.134	0.123	0.113	0.105	0.099
2	0.0196		0.842	0.570	0.452	0.384	0.337	0.304	0.278	0.257	0.225	0.203	0.185	0.171	0.159	0.150
3	0.0294		1.055	0.716	0.570	0.484	0.426	0.384	0.351	0.325	0.286	0.257	0.235	0.217	0.203	0.190
4	0.0392		1.237	0.842	0.670	0.570	0.502	0.452	0.414	0.384	0.337	0.304	0.278	0.257	0.240	0.225
5	0.0490		1.399	0.953	0.760	0.646	0.570	0.514	0.471	0.436	0.384	0.345	0.316	0.292	0.273	0.257
6	0.0588		1.546	1.055	0.842	0.716	0.632	0.570	0.522	0.484	0.426	0.384	0.351	0.325	0.304	0.286
7	0.0686		1.682	1.149	0.917	0.781	0.689	0.622	0.570	0.528	0.465	0.419	0.384	0.355	0.332	0.312
8	0.0785		1.810	1.237	0.988	0.842	0.743	0.670	0.615	0.570	0.502	0.452	0.414	0.384	0.358	0.337
9	0.0883		1.930	1.320	1.055	0.899	0.794	0.716	0.657	0.609	0.537	0.484	0.443	0.410	0.384	0.361
10	0.098		2.043	1.399	1.119	0.953	0.842	0.760	0.697	0.646	0.570	0.514	0.471	0.436	0.408	0.384
11	0.108		2.152	1.474	1.179	1.005	0.888	0.802	0.735	0.682	0.601	0.542	0.497	0.460	0.430	0.405
12	0.118		2.256	1.546	1.237	1.055	0.932	0.842	0.772	0.716	0.632	0.570	0.522	0.484	0.452	0.426
13	0.127		2.356	1.616	1.293	1.103	0.974	0.880	0.808	0.749	0.661	0.596	0.546	0.506	0.474	0.446
14	0.137		2.452	1.682	1.347	1.149	1.015	0.917	0.842	0.781	0.689	0.622	0.570	0.528	0.494	0.465
15	0.147		2.545	1.747	1.399	1.194	1.055	0.953	0.875	0.812	0.716	0.646	0.593	0.549	0.514	0.484
16	0.157		2.636	1.810	1.449	1.237	1.094	0.988	0.907	0.842	0.743	0.670	0.615	0.570	0.533	0.502
17	0.167		2.723	1.870	1.499	1.279	1.131	1.022	0.938	0.871	0.769	0.694	0.636	0.590	0.552	0.520
18	0.177		2.808	1.930	1.546	1.320	1.167	1.055	0.968	0.899	0.794	0.716	0.650	0.609	0.570	0.537
19	0.186		2.891	1.987	1.593	1.360	1.203	1.087	0.998	0.927	0.818	0.738	0.677	0.628	0.588	0.553
20	0.196		2.972	2.043	1.638	1.399	1.237	1.119	1.027	0.953	0.842	0.760	0.697	0.646	0.605	0.570
21	0.206		3.051	2.098	1.682	1.437	1.271	1.149	1.055	0.980	0.865	0.781	0.716	0.664	0.622	0.586
22	0.216		3.128	2.152	1.726	1.474	1.304	1.179	1.083	1.005	0.888	0.802	0.735	0.682	0.638	0.601
23	0.226		3.204	2.205	1.768	1.511	1.336	1.208	1.110	1.030	0.910	0.822	0.754	0.699	0.655	0.617
24	0.235		3.278	2.256	1.810	1.546	1.368	1.237	1.136	1.055	0.932	0.842	0.772	0.716	0.670	0.632
25	0.245		3.351	2.306	1.850	1.581	1.399	1.265	1.162	1.079	0.953	0.861	0.790	0.733	0.686	0.646
26	0.255		3.422	2.356	1.890	1.616	1.429	1.293	1.188	1.103	0.974	0.880	0.808	0.749	0.701	0.661
27	0.265		3.492	2.405	1.930	1.649	1.459	1.320	1.213	1.126	0.995	0.899	0.825	0.765	0.716	0.675
28	0.275		3.560	2.452	1.968	1.682	1.489	1.347	1.237	1.149	1.015	0.917	0.842	0.781	0.731	0.689
29	0.284		3.628	2.499	2.006	1.715	1.518	1.373	1.261	1.172	1.035	0.936	0.858	0.797	0.746	0.703
30	0.294		3.694	2.545	2.043	1.747	1.546	1.399	1.285	1.194	1.055	0.953	0.875	0.812	0.760	0.716

WESTON D = 2 5 Q = (ℓ / S)

H (m)	L (m)														
	P (MPa)	5.	10.	15.	20.	25.	30.	35.	40.	50.	60.	70.	80.	90.	100.
1	0.0098	1.020	0.688	0.546	0.462	0.406	0.365	0.334	0.309	0.271	0.243	0.222	0.205	0.191	0.179
2	0.0196	1.502	1.020	0.811	0.688	0.606	0.546	0.499	0.462	0.406	0.365	0.334	0.309	0.288	0.271
3	0.0294	1.880	1.280	1.020	0.867	0.764	0.688	0.630	0.584	0.514	0.462	0.423	0.391	0.365	0.343
4	0.0392	2.202	1.502	1.198	1.020	0.899	0.811	0.743	0.688	0.606	0.546	0.499	0.462	0.432	0.406
5	0.0490	2.488	1.700	1.357	1.156	1.020	0.920	0.843	0.782	0.688	0.620	0.568	0.526	0.491	0.462
6	0.0588	2.748	1.880	1.502	1.280	1.129	1.020	0.935	0.867	0.764	0.688	0.630	0.584	0.546	0.514
7	0.0686	2.988	2.046	1.636	1.394	1.231	1.112	1.020	0.946	0.834	0.752	0.688	0.638	0.596	0.561
8	0.0785	3.213	2.202	1.761	1.502	1.327	1.198	1.099	1.020	0.899	0.811	0.743	0.688	0.644	0.606
9	0.0883	3.425	2.348	1.880	1.603	1.416	1.280	1.174	1.089	0.961	0.867	0.794	0.736	0.688	0.648
10	0.098	3.625	2.488	1.992	1.700	1.502	1.357	1.245	1.156	1.020	0.920	0.843	0.782	0.731	0.688
11	0.108	3.817	2.621	2.099	1.792	1.583	1.431	1.313	1.219	1.076	0.971	0.890	0.825	0.772	0.727
12	0.118	4.000	2.748	2.202	1.880	1.662	1.502	1.379	1.280	1.129	1.020	0.935	0.867	0.811	0.764
13	0.127	4.176	2.870	2.300	1.964	1.737	1.570	1.441	1.338	1.181	1.066	0.978	0.907	0.848	0.799
14	0.137	4.346	2.988	2.396	2.046	1.809	1.636	1.502	1.394	1.231	1.112	1.020	0.946	0.885	0.834
15	0.147	4.510	3.102	2.488	2.125	1.880	1.700	1.561	1.449	1.280	1.156	1.060	0.983	0.920	0.867
16	0.157	4.669	3.213	2.577	2.202	1.948	1.761	1.617	1.502	1.327	1.198	1.099	1.020	0.954	0.899
17	0.167	4.824	3.320	2.664	2.276	2.014	1.821	1.673	1.553	1.372	1.239	1.137	1.055	0.987	0.930
18	0.177	4.974	3.425	2.748	2.348	2.078	1.880	1.726	1.603	1.416	1.280	1.174	1.089	1.020	0.961
19	0.186	5.120	3.526	2.830	2.419	2.141	1.936	1.779	1.652	1.460	1.319	1.210	1.123	1.051	0.990
20	0.196	5.262	3.625	2.910	2.488	2.202	1.992	1.830	1.700	1.502	1.357	1.245	1.156	1.082	1.020
21	0.206	5.402	3.722	2.988	2.555	2.261	2.046	1.880	1.746	1.543	1.394	1.280	1.188	1.112	1.048
22	0.216	5.538	3.817	3.065	2.621	2.320	2.099	1.928	1.792	1.583	1.431	1.313	1.219	1.141	1.076
23	0.226	5.671	3.910	3.140	2.685	2.377	2.151	1.976	1.836	1.623	1.467	1.346	1.250	1.170	1.103
24	0.235	5.801	4.000	3.213	2.748	2.433	2.202	2.023	1.880	1.662	1.502	1.379	1.280	1.198	1.129
25	0.245	5.929	4.089	3.285	2.810	2.488	2.252	2.069	1.922	1.700	1.536	1.410	1.309	1.226	1.156
26	0.255	6.054	4.176	3.355	2.870	2.542	2.300	2.114	1.964	1.737	1.570	1.441	1.338	1.253	1.181
27	0.265	6.177	4.262	3.425	2.930	2.595	2.348	2.158	2.006	1.773	1.603	1.472	1.366	1.280	1.206
28	0.275	6.298	4.346	3.493	2.988	2.647	2.396	2.202	2.046	1.809	1.636	1.502	1.394	1.306	1.231
29	0.284	6.416	4.429	3.560	3.046	2.698	2.442	2.244	2.086	1.845	1.668	1.531	1.422	1.332	1.256
30	0.294	6.533	4.510	3.625	3.102	2.748	2.488	2.287	2.125	1.880	1.700	1.561	1.449	1.357	1.280

WESTON D = 30 Q = (ℓ/S)

H (m)	P (MPa)	L (m)														
		5.	10.	15.	20.	25.	30.	35.	40.	50.	60.	70.	80.	90.	100.	
1	0.0098	1.64	1.11	0.88	0.75	0.66	0.59	0.54	0.50	0.44	0.40	0.36	0.33	0.31	0.29	
2	0.0196	2.41	1.64	1.31	1.11	0.98	0.88	0.81	0.75	0.66	0.59	0.54	0.50	0.47	0.44	
3	0.0294	3.01	2.06	1.64	1.40	1.23	1.11	1.02	0.94	0.83	0.75	0.68	0.63	0.59	0.56	
4	0.0392	3.53	2.41	1.93	1.64	1.45	1.31	1.20	1.11	0.98	0.88	0.81	0.75	0.70	0.66	
5	0.0490	3.98	2.73	2.18	1.86	1.64	1.48	1.36	1.26	1.11	1.00	0.92	0.85	0.79	0.75	
6	0.0588	4.40	3.01	2.41	2.06	1.82	1.64	1.51	1.40	1.23	1.11	1.02	0.94	0.88	0.83	
7	0.0686	4.78	3.28	2.63	2.24	1.98	1.79	1.64	1.52	1.34	1.21	1.11	1.03	0.96	0.91	
8	0.0785	5.14	3.53	2.83	2.41	2.13	1.93	1.77	1.64	1.45	1.31	1.20	1.11	1.04	0.98	
9	0.0883	5.47	3.76	3.01	2.57	2.28	2.06	1.89	1.75	1.55	1.40	1.28	1.19	1.11	1.05	
10	0.098	5.79	3.98	3.19	2.73	2.41	2.18	2.00	1.86	1.64	1.48	1.36	1.26	1.18	1.11	
11	0.108	6.10	4.20	3.36	2.87	2.54	2.30	2.11	1.96	1.73	1.56	1.43	1.33	1.24	1.17	
12	0.118	6.39	4.40	3.53	3.01	2.67	2.41	2.22	2.06	1.82	1.64	1.51	1.40	1.31	1.23	
13	0.127	6.67	4.59	3.69	3.15	2.79	2.52	2.32	2.15	1.90	1.72	1.57	1.46	1.37	1.29	
14	0.137	6.94	4.78	3.84	3.28	2.90	2.63	2.41	2.24	1.98	1.79	1.64	1.52	1.43	1.34	
15	0.147	7.20	4.96	3.98	3.41	3.01	2.73	2.51	2.33	2.06	1.86	1.71	1.58	1.48	1.40	
16	0.157	7.45	5.14	4.13	3.53	3.12	2.83	2.60	2.41	2.13	1.93	1.77	1.64	1.54	1.45	
17	0.167	7.70	5.31	4.26	3.65	3.23	2.92	2.68	2.49	2.20	1.99	1.83	1.70	1.59	1.50	
18	0.177	7.94	5.47	4.40	3.76	3.33	3.01	2.77	2.57	2.28	2.06	1.89	1.75	1.64	1.55	
19	0.186	8.17	5.64	4.53	3.87	3.43	3.11	2.85	2.65	2.34	2.12	1.95	1.81	1.69	1.59	
20	0.196	8.40	5.79	4.66	3.98	3.53	3.19	2.93	2.73	2.41	2.18	2.00	1.86	1.74	1.64	
21	0.206	8.62	5.95	4.78	4.09	3.62	3.28	3.01	2.80	2.48	2.24	2.06	1.91	1.79	1.69	
22	0.216	8.83	6.10	4.90	4.20	3.72	3.36	3.09	2.87	2.54	2.30	2.11	1.96	1.84	1.73	
23	0.226	9.04	6.25	5.02	4.30	3.81	3.45	3.17	2.94	2.61	2.36	2.16	2.01	1.88	1.77	
24	0.235	9.25	6.39	5.14	4.40	3.90	3.53	3.24	3.01	2.67	2.41	2.22	2.06	1.93	1.82	
25	0.245	9.45	6.53	5.25	4.50	3.98	3.61	3.32	3.08	2.73	2.47	2.27	2.10	1.97	1.86	
26	0.255	9.65	6.67	5.36	4.59	4.07	3.69	3.39	3.15	2.79	2.52	2.32	2.15	2.01	1.90	
27	0.265	9.85	6.81	5.47	4.69	4.15	3.76	3.46	3.22	2.85	2.57	2.36	2.20	2.06	1.94	
28	0.275	10.04	6.94	5.58	4.78	4.24	3.84	3.53	3.28	2.90	2.63	2.41	2.24	2.10	1.98	
29	0.284	10.23	7.07	5.69	4.87	4.32	3.91	3.60	3.34	2.96	2.68	2.46	2.28	2.14	2.02	
30	0.294	10.41	7.20	5.79	4.96	4.40	3.98	3.66	3.41	3.01	2.73	2.51	2.33	2.18	2.06	

WESTON D = 40 Q = (ℓ / S)

H (m)	L (m)															
	P (MPa)		5.	10.	15.	20.	25.	30.	35.	40.	50.	60.	70.	80.	90.	100.
1	0.0098		3.49	2.37	1.89	1.60	1.41	1.27	1.17	1.08	0.95	0.85	0.78	0.72	0.67	0.63
2	0.0196		5.10	3.49	2.78	2.37	2.09	1.89	1.73	1.60	1.41	1.27	1.17	1.08	1.01	0.95
3	0.0294		6.36	4.36	3.49	2.97	2.62	2.37	2.17	2.02	1.78	1.60	1.47	1.36	1.27	1.20
4	0.0392		7.43	5.10	4.09	3.49	3.08	2.78	2.55	2.37	2.09	1.89	1.73	1.60	1.50	1.41
5	0.0490		8.38	5.76	4.62	3.94	3.49	3.15	2.89	2.69	2.37	2.14	1.96	1.82	1.70	1.60
6	0.0588		9.25	6.36	5.10	4.36	3.85	3.49	3.20	2.97	2.62	2.37	2.17	2.02	1.89	1.78
7	0.0686		10.04	6.92	5.55	4.74	4.20	3.80	3.49	3.24	2.86	2.58	2.37	2.20	2.06	1.94
8	0.0785		10.79	7.43	5.97	5.10	4.52	4.09	3.75	3.49	3.08	2.78	2.55	2.37	2.22	2.09
9	0.0883		11.49	7.92	6.36	5.44	4.82	4.36	4.00	3.72	3.29	2.97	2.73	2.53	2.37	2.23
10	0.098		12.15	8.38	6.74	5.76	5.10	4.62	4.24	3.94	3.49	3.15	2.89	2.69	2.51	2.37
11	0.108		12.79	8.82	7.09	6.07	5.37	4.86	4.47	4.15	3.67	3.32	3.05	2.83	2.65	2.50
12	0.118		13.39	9.25	7.43	6.36	5.63	5.10	4.69	4.36	3.85	3.49	3.20	2.97	2.78	2.62
13	0.127		13.97	9.65	7.76	6.64	5.89	5.33	4.90	4.55	4.03	3.64	3.35	3.11	2.91	2.74
14	0.137		14.54	10.04	8.08	6.92	6.13	5.55	5.10	4.74	4.20	3.80	3.49	3.24	3.03	2.86
15	0.147		15.08	10.42	8.38	7.18	6.36	5.76	5.30	4.92	4.36	3.94	3.62	3.36	3.15	2.97
16	0.157		15.60	10.79	8.68	7.43	6.59	5.97	5.49	5.10	4.52	4.09	3.75	3.49	3.27	3.08
17	0.167		16.11	11.14	8.97	7.68	6.81	6.17	5.67	5.27	4.67	4.22	3.88	3.60	3.38	3.19
18	0.177		16.61	11.49	9.25	7.92	7.02	6.36	5.85	5.44	4.82	4.36	4.00	3.72	3.49	3.29
19	0.186		17.09	11.83	9.52	8.16	7.23	6.55	6.02	5.60	4.96	4.49	4.13	3.83	3.59	3.39
20	0.196		17.56	12.15	9.78	8.38	7.43	6.74	6.20	5.76	5.10	4.62	4.24	3.94	3.69	3.49
21	0.206		18.02	12.47	10.04	8.61	7.63	6.92	6.36	5.92	5.24	4.74	4.36	4.05	3.80	3.58
22	0.216		18.46	12.79	10.30	8.82	7.83	7.09	6.52	6.07	5.37	4.86	4.47	4.15	3.89	3.67
23	0.226		18.90	13.09	10.55	9.04	8.02	7.26	6.68	6.22	5.51	4.98	4.58	4.26	3.99	3.77
24	0.235		19.33	13.39	10.79	9.25	8.20	7.43	6.84	6.36	5.63	5.10	4.69	4.36	4.09	3.85
25	0.245		19.75	13.69	11.03	9.45	8.38	7.60	6.99	6.50	5.76	5.22	4.80	4.46	4.18	3.94
26	0.255		20.16	13.97	11.26	9.65	8.56	7.76	7.14	6.64	5.89	5.33	4.90	4.55	4.27	4.03
27	0.265		20.57	14.26	11.49	9.85	8.74	7.92	7.29	6.78	6.01	5.44	5.00	4.65	4.36	4.11
28	0.275		20.97	14.54	11.71	10.04	8.91	8.08	7.43	6.92	6.13	5.55	5.10	4.74	4.45	4.20
29	0.284		21.36	14.81	11.94	10.23	9.08	8.23	7.58	7.05	6.25	5.66	5.20	4.83	4.53	4.28
30	0.294		21.74	15.08	12.15	10.42	9.25	8.38	7.72	7.18	6.36	5.76	5.30	4.92	4.62	4.36

WESTON D = 50 Q = (ℓ/S)

H (m)	L (m)															
	P (MPa)	5.	10.	15.	20.	25.	30.	35.	40.	50.	60.	70.	80.	90.	100.	
1	0.0098	6.27	4.28	3.42	2.91	2.56	2.31	2.12	1.97	1.73	1.56	1.43	1.32	1.23	1.16	
2	0.0196	9.14	6.27	5.02	4.28	3.78	3.42	3.13	2.91	2.56	2.31	2.12	1.97	1.84	1.73	
3	0.0294	11.37	7.82	6.27	5.35	4.73	4.28	3.93	3.65	3.22	2.91	2.67	2.47	2.31	2.18	
4	0.0392	13.27	9.14	7.33	6.27	5.55	5.02	4.61	4.28	3.78	3.42	3.13	2.91	2.72	2.56	
5	0.0490	14.95	10.31	8.28	7.08	6.27	5.67	5.21	4.84	4.28	3.87	3.55	3.29	3.08	2.91	
6	0.0588	16.48	11.37	9.14	7.82	6.92	6.27	5.76	5.35	4.73	4.28	3.93	3.65	3.42	3.22	
7	0.0686	17.89	12.35	9.93	8.50	7.53	6.82	6.27	5.82	5.15	4.66	4.28	3.97	3.72	3.51	
8	0.0785	19.20	13.27	10.67	9.14	8.10	7.33	6.74	6.27	5.55	5.02	4.61	4.28	4.01	3.78	
9	0.0883	20.44	14.13	11.37	9.74	8.63	7.82	7.19	6.68	5.92	5.35	4.92	4.57	4.28	4.04	
10	0.098	21.61	14.95	12.03	10.31	9.14	8.28	7.61	7.08	6.27	5.67	5.21	4.84	4.54	4.28	
11	0.108	22.73	15.73	12.67	10.85	9.62	8.72	8.02	7.46	6.60	5.98	5.49	5.10	4.78	4.51	
12	0.118	23.80	16.48	13.27	11.37	10.08	9.14	8.41	7.82	6.92	6.27	5.76	5.35	5.02	4.73	
13	0.127	24.83	17.20	13.85	11.87	10.53	9.54	8.78	8.17	7.23	6.55	6.02	5.59	5.24	4.95	
14	0.137	25.82	17.89	14.41	12.35	10.96	9.93	9.14	8.50	7.53	6.82	6.27	5.82	5.46	5.15	
15	0.147	26.77	18.56	14.95	12.82	11.37	10.31	9.49	8.82	7.82	7.08	6.51	6.05	5.67	5.35	
16	0.157	27.70	19.20	15.48	13.27	11.77	10.67	9.82	9.14	8.10	7.33	6.74	6.27	5.88	5.55	
17	0.167	28.60	19.83	15.98	13.71	12.16	11.03	10.15	9.44	8.37	7.58	6.97	6.48	6.07	5.73	
18	0.177	29.47	20.44	16.48	14.13	12.54	11.37	10.47	9.74	8.63	7.82	7.19	6.68	6.27	5.92	
19	0.186	30.32	21.03	16.96	14.55	12.91	11.71	10.78	10.03	8.89	8.05	7.40	6.88	6.45	6.09	
20	0.196	31.15	21.61	17.43	14.95	13.27	12.03	11.08	10.31	9.14	8.28	7.61	7.08	6.64	6.27	
21	0.206	31.95	22.18	17.89	15.35	13.62	12.35	11.37	10.58	9.38	8.50	7.82	7.27	6.82	6.44	
22	0.216	32.74	22.73	18.34	15.73	13.96	12.67	11.66	10.85	9.62	8.72	8.02	7.46	6.99	6.60	
23	0.226	33.52	23.27	18.77	16.11	14.30	12.97	11.94	11.11	9.85	8.93	8.21	7.64	7.16	6.76	
24	0.235	34.27	23.80	19.20	16.48	14.63	13.27	12.22	11.37	10.08	9.14	8.41	7.82	7.33	6.92	
25	0.245	35.01	24.32	19.62	16.84	14.95	13.56	12.49	11.62	10.31	9.34	8.59	7.99	7.50	7.08	
26	0.255	35.74	24.83	20.04	17.20	15.27	13.85	12.75	11.87	10.53	9.54	8.78	8.17	7.66	7.23	
27	0.265	36.45	25.33	20.44	17.55	15.58	14.13	13.01	12.11	10.74	9.74	8.96	8.33	7.82	7.38	
28	0.275	37.15	25.82	20.84	17.89	15.88	14.41	13.27	12.35	10.96	9.93	9.14	8.50	7.97	7.53	
29	0.284	37.84	26.30	21.23	18.22	16.18	14.68	13.52	12.59	11.17	10.12	9.31	8.66	8.13	7.67	
30	0.294	38.52	26.77	21.61	18.56	16.48	14.95	13.77	12.82	11.37	10.31	9.49	8.82	8.28	7.82	

HAZEN-WILLIAMS D = 75 Q = (ℓ/S)

H (m)	L (m)													
	P (MPa)	20.	40.	60.	80.	100.	120.	140.	160.	180.	200.	250.	300.	
1	0.0098	7.83	5.38	4.32	3.70	3.28	2.97	2.73	2.54	2.39	2.25	2.00	1.81	
2	0.0196	11.39	7.83	6.29	5.38	4.77	4.32	3.98	3.70	3.47	3.28	2.91	2.63	
3	0.0294	14.18	9.75	7.83	6.70	5.94	5.38	4.95	4.61	4.32	4.08	3.62	3.28	
4	0.0392	16.56	11.39	9.15	7.83	6.94	6.29	5.79	5.38	5.05	4.77	4.23	3.83	
5	0.0490	18.69	12.85	10.32	8.83	7.83	7.09	6.53	6.07	5.70	5.38	4.77	4.32	
6	0.0588	20.62	14.18	11.39	9.75	8.64	7.83	7.20	6.70	6.29	5.94	5.26	4.77	
7	0.0686	22.41	15.41	12.38	10.59	9.39	8.51	7.83	7.28	6.83	6.46	5.72	5.19	
8	0.0785	24.09	16.56	13.30	11.39	10.09	9.15	8.41	7.83	7.35	6.94	6.15	5.57	
9	0.0883	25.67	17.65	14.18	12.14	10.76	9.75	8.97	8.34	7.83	7.40	6.55	5.94	
10	0.098	27.18	18.69	15.01	12.85	11.39	10.32	9.49	8.83	8.29	7.83	6.94	6.29	
11	0.108	28.62	19.67	15.80	13.53	11.99	10.86	10.00	9.30	8.73	8.24	7.31	6.62	
12	0.118	29.99	20.62	16.56	14.18	12.57	11.39	10.48	9.75	9.15	8.64	7.66	6.94	
13	0.127	31.32	21.53	17.29	14.80	13.12	11.89	10.94	10.18	9.55	9.02	8.00	7.25	
14	0.137	32.60	22.41	18.00	15.41	13.66	12.38	11.39	10.59	9.94	9.39	8.32	7.54	
15	0.147	33.84	23.26	18.69	15.99	14.18	12.85	11.82	11.00	10.32	9.75	8.64	7.83	
16	0.157	35.04	24.09	19.35	16.56	14.68	13.30	12.24	11.39	10.68	10.09	8.95	8.11	
17	0.167	36.21	24.89	19.99	17.11	15.17	13.75	12.65	11.77	11.04	10.43	9.24	8.38	
18	0.177	37.34	25.67	20.62	17.65	15.65	14.18	13.04	12.14	11.39	10.76	9.53	8.64	
19	0.186	38.45	26.43	21.23	18.17	16.11	14.60	13.43	12.50	11.72	11.08	9.82	8.90	
20	0.196	39.53	27.18	21.83	18.69	16.56	15.01	13.81	12.85	12.05	11.39	10.09	9.15	
21	0.206	40.59	27.90	22.41	19.18	17.00	15.41	14.18	13.19	12.38	11.69	10.36	9.39	
22	0.216	41.62	28.62	22.98	19.67	17.44	15.80	14.54	13.53	12.69	11.99	10.63	9.63	
23	0.226	42.63	29.31	23.54	20.15	17.86	16.19	14.89	13.85	13.00	12.28	10.88	9.86	
24	0.235	43.63	29.99	24.09	20.62	18.28	16.56	15.24	14.18	13.30	12.57	11.14	10.09	
25	0.245	44.60	30.66	24.63	21.08	18.69	16.93	15.58	14.49	13.60	12.85	11.39	10.32	
26	0.255	45.55	31.32	25.16	21.53	19.09	17.29	15.91	14.80	13.89	13.12	11.63	10.54	
27	0.265	46.49	31.96	25.67	21.98	19.48	17.65	16.24	15.11	14.18	13.39	11.87	10.76	
28	0.275	47.42	32.60	26.18	22.41	19.87	18.00	16.56	15.41	14.46	13.66	12.11	10.97	
29	0.284	48.32	33.22	26.68	22.84	20.25	18.35	16.88	15.70	14.74	13.92	12.34	11.18	
30	0.294	49.22	33.84	27.18	23.26	20.62	18.69	17.19	15.99	15.01	14.18	12.57	11.39	

HAZEN-WILLIAMS D = 100 Q = (ℓ/S)

H (m)	P (MPa)	L (m)											
		20.	40.	60.	80.	100.	120.	140.	160.	180.	200.	250.	300.
1	0.0098	16.69	11.48	9.22	7.89	6.99	6.34	5.83	5.43	5.09	4.81	4.26	3.86
2	0.0196	24.28	16.69	13.41	11.48	10.17	9.22	8.48	7.89	7.40	6.99	6.20	5.62
3	0.0294	30.23	20.79	16.69	14.29	12.67	11.48	10.56	9.82	9.22	8.71	7.72	6.99
4	0.0392	35.32	24.28	19.50	16.69	14.80	13.41	12.34	11.48	10.77	10.17	9.02	8.17
5	0.0490	39.85	27.40	22.00	18.83	16.69	15.13	13.92	12.95	12.15	11.48	10.17	9.22
6	0.0588	43.97	30.23	24.28	20.79	18.42	16.69	15.36	14.29	13.41	12.67	11.23	10.17
7	0.0686	47.80	32.86	26.39	22.59	20.02	18.15	16.69	15.53	14.57	13.77	12.20	11.06
8	0.0785	51.37	35.32	28.37	24.28	21.52	19.50	17.94	16.69	15.66	14.80	13.12	11.89
9	0.0883	54.75	37.64	30.23	25.88	22.94	20.79	19.12	17.79	16.69	15.77	13.98	12.67
10	0.098	57.96	39.85	32.00	27.40	24.28	22.00	20.24	18.83	17.67	16.69	14.80	13.41
11	0.108	61.02	41.95	33.70	28.84	25.57	23.17	21.31	19.83	18.61	17.58	15.58	14.12
12	0.118	63.96	43.97	35.32	30.23	26.80	24.28	22.34	20.79	19.50	18.42	16.33	14.80
13	0.127	66.79	45.92	36.88	31.57	27.98	25.36	23.33	21.70	20.37	19.24	17.05	15.45
14	0.137	69.52	47.80	38.39	32.86	29.13	26.39	24.28	22.59	21.20	20.02	17.75	16.08
15	0.147	72.16	49.61	39.85	34.11	30.23	27.40	25.21	23.45	22.00	20.79	18.42	16.69
16	0.157	74.72	51.37	41.26	35.32	31.31	28.37	26.10	24.28	22.78	21.52	19.08	17.29
17	0.167	77.21	53.08	42.64	36.50	32.35	29.31	26.97	25.09	23.54	22.24	19.71	17.86
18	0.177	79.63	54.75	43.97	37.64	33.36	30.23	27.82	25.88	24.28	22.94	20.33	18.42
19	0.186	82.00	56.37	45.28	38.76	34.35	31.13	28.64	26.65	25.00	23.62	20.93	18.97
20	0.196	84.30	57.96	46.55	39.85	35.32	32.00	29.45	27.40	25.71	24.28	21.52	19.50
21	0.206	86.55	59.51	47.80	40.91	36.26	32.86	30.23	28.13	26.39	24.93	22.10	20.02
22	0.216	88.76	61.02	49.01	41.95	37.19	33.70	31.00	28.84	27.06	25.57	22.66	20.53
23	0.226	90.92	62.51	50.20	42.97	38.09	34.52	31.76	29.55	27.72	26.19	23.21	21.03
24	0.235	93.03	63.96	51.37	43.97	38.98	35.32	32.50	30.23	28.37	26.80	23.75	21.52
25	0.245	95.11	65.39	52.52	44.96	39.85	36.11	33.22	30.91	29.00	27.40	24.28	22.00
26	0.255	97.15	66.79	53.64	45.92	40.70	36.88	33.93	31.57	29.62	27.98	24.80	22.48
27	0.265	99.15	68.17	54.75	46.86	41.54	37.64	34.63	32.22	30.23	28.56	25.31	22.94
28	0.275	101.12	69.52	55.84	47.80	42.36	38.39	35.32	32.86	30.83	29.13	25.82	23.39
29	0.284	103.05	70.85	56.91	48.71	43.18	39.12	36.00	33.49	31.42	29.68	26.31	23.84
30	0.294	104.96	72.16	57.96	49.61	43.97	39.85	36.66	34.11	32.00	30.23	26.80	24.28

HAZEN-WILLIAMS D=150 Q=(ℓ/S)

H (m)	L (m)												
	P (MPa)	20.	40.	60.	80.	100.	120.	140.	160.	180.	200.	250.	300.
1	0.0098	48.5	33.4	26.8	22.9	20.3	18.4	17.0	15.8	14.8	14.0	12.4	11.2
2	0.0196	70.6	48.5	39.0	33.4	29.6	26.8	24.7	22.9	21.5	20.3	18.0	16.3
3	0.0294	87.9	60.4	48.5	41.6	36.8	33.4	30.7	28.6	26.8	25.3	22.4	20.3
4	0.0392	102.7	70.6	56.7	48.5	43.0	39.0	35.9	33.4	31.3	29.6	26.2	23.8
5	0.0490	115.9	79.7	64.0	54.8	48.5	44.0	40.5	37.7	35.3	33.4	29.6	26.8
6	0.0588	127.9	87.9	70.6	60.4	53.6	48.5	44.7	41.6	39.0	36.8	32.6	29.6
7	0.0686	139.0	95.5	76.7	65.7	58.2	52.8	48.5	45.2	42.4	40.0	35.5	32.2
8	0.0785	149.4	102.7	82.5	70.6	62.6	56.7	52.2	48.5	45.5	43.0	38.1	34.6
9	0.0883	159.2	109.4	87.9	75.2	66.7	60.4	55.6	51.7	48.5	45.9	40.6	36.8
10	0.098	168.5	115.9	93.1	79.7	70.6	64.0	58.9	54.8	51.4	48.5	43.0	39.0
11	0.108	177.4	122.0	98.0	83.9	74.3	67.4	62.0	57.7	54.1	51.1	45.3	41.0
12	0.118	186.0	127.9	102.7	87.9	77.9	70.6	65.0	60.4	56.7	53.6	47.5	43.0
13	0.127	194.2	133.5	107.2	91.8	81.4	73.7	67.8	63.1	59.2	55.9	49.6	44.9
14	0.137	202.1	139.0	111.6	95.5	84.7	76.7	70.6	65.7	61.6	58.2	51.6	46.8
15	0.147	209.8	144.3	115.9	99.2	87.9	79.7	73.3	68.2	64.0	60.4	53.6	48.5
16	0.157	217.3	149.4	120.0	102.7	91.0	82.5	75.9	70.6	66.3	62.6	55.5	50.3
17	0.167	224.5	154.4	124.0	106.1	94.1	85.2	78.4	73.0	68.5	64.7	57.3	51.9
18	0.177	231.6	159.2	127.9	109.4	97.0	87.9	80.9	75.2	70.6	66.7	59.1	53.6
19	0.186	238.4	163.9	131.7	112.7	99.9	90.5	83.3	77.5	72.7	68.7	60.9	55.2
20	0.196	245.1	168.5	135.4	115.9	102.7	93.1	85.6	79.7	74.7	70.6	62.6	56.7
21	0.206	251.7	173.0	139.0	119.0	105.4	95.5	87.9	81.8	76.7	72.5	64.3	58.2
22	0.216	258.1	177.4	142.5	122.0	108.1	98.0	90.1	83.9	78.7	74.3	65.9	59.7
23	0.226	264.4	181.7	146.0	125.0	110.8	100.4	92.3	85.9	80.6	76.1	67.5	61.2
24	0.235	270.5	186.0	149.4	127.9	113.3	102.7	94.5	87.9	82.5	77.9	69.1	62.6
25	0.245	276.5	190.1	152.7	130.7	115.9	105.0	96.6	89.9	84.3	79.7	70.6	64.0
26	0.255	282.5	194.2	156.0	133.5	118.3	107.2	98.7	91.8	86.1	81.4	72.1	65.4
27	0.265	288.3	198.2	159.2	136.3	120.8	109.4	100.7	93.7	87.9	83.0	73.6	66.7
28	0.275	294.0	202.1	162.4	139.0	123.2	111.6	102.7	95.5	89.7	84.7	75.1	68.0
29	0.284	299.6	206.0	165.5	141.6	125.5	113.8	104.7	97.4	91.4	86.3	76.5	69.3
30	0.294	305.2	209.8	168.5	144.3	127.9	115.9	106.6	99.2	93.1	87.9	77.9	70.6